第 ３ 回
新図書館西敷地利活用検討委員会
資　　料

第３回新図書館西敷地利活用検討委員会

日時：平成 28 年８月 24 日（水）
14:00～16:00
場所：総合あんしんセンター
３階　大会議室

会　　次　　第

１　開会

２　議事
　(1)　今後の進め方と検討手法（委員長提案）
　(2)　課題の抽出と分析

３　その他
　スケジュール変更案について

４　閉会

＜資　料＞

【資料１】これまでの検討経過と今後の進め方
【資料２－１，２－２】新図書館西敷地利活用検討委員会検討フロー図案（委員長提案），ＳＷＯＴ分析
【資料３】スケジュール変更案
【資料４】新図書館西敷地利活用検討委員会委員名簿
【資料５】新図書館西敷地利活用検討委員会条例
【参　考】地方公共団体における公的不動産と民間活力の有効活用についての調査研究報告書（抜粋）

資料１

これまでの検討経過と今後の進め方

上位計画や周辺環境等の経緯

H22.9　中心商業地区市街地総合再生基本計画
　　「土佐の風土と文化　創造発信拠点」（国土交通大臣承認）
H23.11　西敷地土地利用について（中活部会報告）
H24.11　中心市街地活性化基本計画（内閣総理大臣認定）
H25.4　よさこい情報交流館オープン
H26.7　新図書館建築工事着手（H30夏頃開館予定）
H26.8　新図書館西景観形成重点地区指定
H27.4　高知県立大学永国寺キャンパス・高知県産学官民
　　連携センターの設置
H27.8　帯屋町チェントロ完成
H28.2　新図書館西敷地利活用検討委員会発足
H28.3　高知城歴史博物館完成（H29.3開館予定）
H28　高知市役所建替え（H31.6完成予定）

社会経済情勢の変化

・人口の減少，少子高齢化
・都市構造のコンパクト化
・防災意識の高まり
・官民協働による都市活力の創造（エリアマネジメント）
・ICTの進展
・厳しい財政状況と公的不動産の適切なマネジメント
　（公共施設マネジメント）
・地方創生の動き

西敷地を取り巻く現状

行政や関係機関等のニーズ調査結果（H27.7）
・６団体に調査
・高知市の中心市街地に新たな施設等を設ける計画がある…１団体
・新たな施設等の設置を検討する際に西敷地を活用したい…１団体
・新たな施設等とは，具体的にどのような機能や役割を考えているか。
　⇒国際交流，他世代との交流ができる場，他大学と本学の学生が交流できる場

市民意識調査（H27.6）

検討委員会

西敷地における高知市の基本的な考え方（H28.2）
第1回検討委員会　これまでの経過，現状の理解，民間の提案

先進地事例の収集

委員へのヒヤリング
・ターゲットは，多くの委員が絞るのは難しいという意見であった
・導入機能については，望まれる機能に違いが見られた
・市民意見聴取の実施については，賛否があったものの，実施するのであれば導入機能検討後が良いという意見がほとんどであった
・県外人の意見聴取は，多くの委員がやる方が良いという意見であった

第2回検討委員会　検討委員会の進め方，前回の質疑の回答，市民意識調査，行政や大学等へのニーズ調査，先進地事例

市民意見聴取（導入機能案検討後）

第3回検討委員会
第4回検討委員会
第5回検討委員会
第6回検討委員会
具体的な検討フローについては，別紙資料２－１，２－２参照

新図書館西敷地の利活用に向けた基本コンセプトと導入機能の提案

基本方針の策定

プロポーザルの手続き
選定委員会の設置・開催，提案者の募集，プレゼンテーション，実施候補者の選定

事業化等

新図書館西敷地利活用検討委員会検討フロー図案（委員長提案）

資料２－１

中心市街地活性化基本計画区域内の新図書館西敷地の利活用の在り方について

「賑わいのあるまちづくりのための３つの提案」
・導入機能
・取組み方
・持続可能なまちづくりのために

導入機能は？

3つのオプションの提案

内部環境
・強み
・弱み

外部環境
・機会
・脅威

ありたい姿

課題の抽出
・SWOT分析
・GAP分析
・課題の抽出

避けたい姿

クロスSWOT分析
・強み×機会⇒積極攻勢
・強み×脅威⇒差別化
・弱み×機会⇒弱点強化
・弱み×脅威⇒防衛・撤退

この中からシナリオを作成しオプションとして３つの候補に絞る

戦略・施策の立案
・ビジョンの設定
・戦略の立案
・施策の策定

取組み方は？

民活による

追手前小学校西敷地土地利用検討部会中間報告（H23.11）

[コンセプト]
よさこい文化を発信するエリア
広場・施設

民間活力の活用
・厳しい財政状況の中，民間資金を活用し整備運営を行う

公共施設マネジメントの動き

・高知市公共施設マネジメント基本計画（H28.2）
・西敷地利活用に関する高知市の基本的考え方（H28.2検討委員会）
・地方公共団体における公的不動産と民間活力の有効活用についての調査研究報告書（H27.3総務省・別冊の参考資料参照）

持続可能なまちづくりのために？

都市の管理運営の仕方

エリアマネジメントについて

地域における公共的な空間など街の質を高めそれを持続的に維持・発展させていくための市民・民間・事業者等の主体的な取り組みを言う

環境や安全・安心への関心の高まり

既存ストックの有効活用など，維持管理・運営の必要性

地域間の競争の進展による地域の魅力づくりの必要性

条例に基づく委員会の所管検討事項

任意事項

資料２－２

SWOT分析

1. SWOT分析

SWOT分析とは，内部資源を「強み」と「弱み」に，外部状況を「機会」と「脅威」に整理する環境分析手法。
本委員会では，西敷地の現状（内部資源）と，西敷地を取り巻く環境が与える影響（外部状況）とを分析しながら，西敷地にふさわしい機能を発見する。

S：強み　　プラス要因　　O：機会

強み（Strengths）
西敷地が，他の土地よりも優れた・勝てる・得意なところは何か？

機会（Opportunities）
西敷地にとって有利な・安全な・役立つ社会環境の変化は何か？

内部　　外部

弱み（Weaknesses）
西敷地が，他の土地よりも劣った・負ける・苦手なところは何か？

脅威（Threats）
西敷地にとって不利な・危険な・負担増となる社会環境の変化は何か？

W：弱み　　マイナス要因　　T：脅威

1

3. クロスSWOT分析

クロスSWOTを作成すると，戦略・施策のバリエーションを考えることができる

■「強み」×「機会」⇒「積極攻勢」戦略
■「強み」×「脅威」⇒「差別化」戦略
■「弱み」×「機会」⇒「弱点強化」戦略
■「弱み」×「脅威」⇒「防衛・撤退」戦略

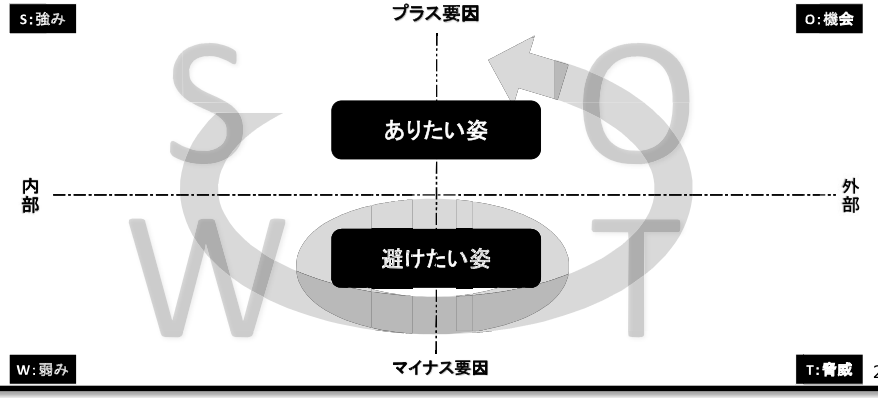
→ ・考えられる戦略・施策をリストアップ
・とるべき戦略・施策を選択

		外部状況：機会	外部状況：脅威
内部資源	強み	「積極攻勢」 強みを活かして機会を最大限に利用するためには，どのような機能がふさわしいか。	「差別化」 強みを活かして脅威を回避するためには，どのような機能がふさわしいか。
内部資源	弱み	「弱点強化」 弱みによって機会を逃さないために，補完，改善を行うには，どのような機能がふさわしいか。	「防衛・撤退」 想定される最悪の事態を回避するには，何をすべきか。

3

2. SWOT分析とGAP分析を重ねる

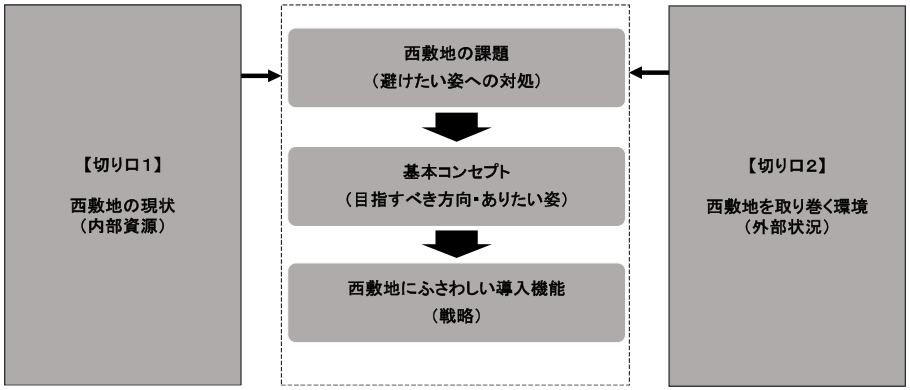
SWOT分析で得られた「強み」と「機会」のプラス要因と，「弱み」と「脅威」のマイナス要因のギャップから，「ありたい姿」と「避けたい姿」を導き出す。考察手法としては，始めに「強み」を確認したうえで，反時計回りに「弱み」と「脅威」のマイナス要因から「避けたい姿」を描くと対極にある「ありたい姿」が求めやすい。



2

4.提案書の設計

これまでの分析をまとめ，課題や目指すべき方向，戦略を様々な情報で裏付ける。

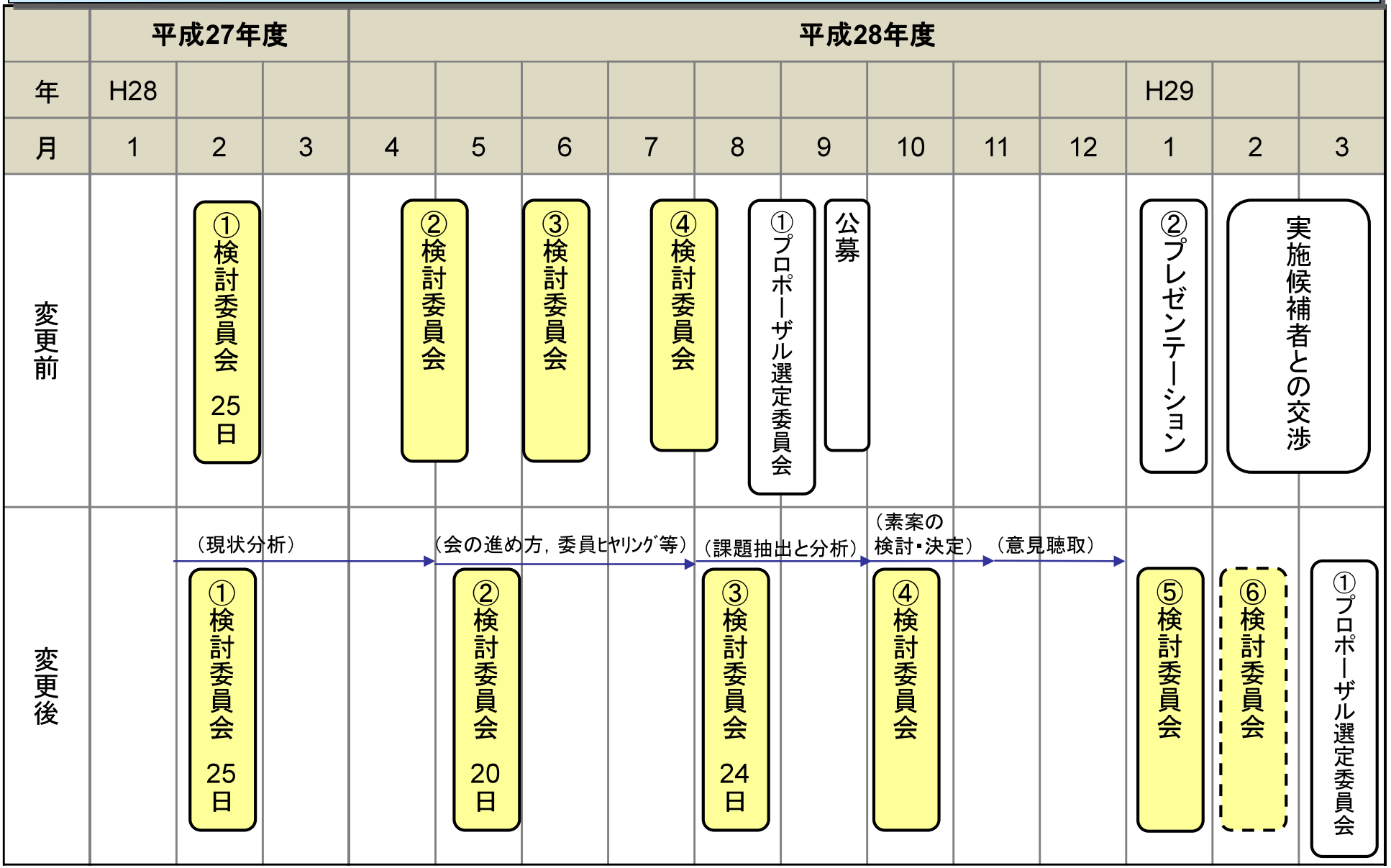


4

出典元：まちづくりのためのフレームワーク入門―SWOT分析を中心に―を基に作成

今後のスケジュール（変更案）

資料3



【SWOT分析】

内部資源

外部状況

S:強み

優れた立地環境

- 教育・商業・観光文化の3つのゾーンに結接する立地特性

学生活動の活性化や若者文化発信の可能性

- 新図書館等複合施設及び西敷地と一体利用の可能性のある同館多目的広場に接する計画（平成30年夏頃開館）
- 西側の南北市道は高校生・大学生の通学路として平日の朝夕賑わう

賑わいエリアの可能性

- 高知広域都市計画の用途地域は商業地域
- 中心商業地区市街地総合再生基本計画における重点地区内に位置する
- 東西(中の橋商店街からひろめ市場)南北(帯屋町2丁目商店街から追手筋)に計画されている遊歩道に接する予定
- 中心市街地活性化基本計画では西敷地において「賑わい広場整備事業」を検討中として登載

高い観光的経済価値

- 約17,000人/日で賑わう日曜市が開催される追手筋に接している
- よさこい祭本部競演場が設けられる追手筋に接している
- 上層からは高知城と追手門が眺望できると考えられる

歴史的希少性

- 家老屋敷跡である
- 牧野富太郎先生と縁の深いセンダイヤ桜がある

O:機会

魅力ある都市空間の形成

- 都心ゾーンにおける土地利用については，土地の高度利用の推進，都心居住の促進を図るとともに中心核として様々な機能を充実させる。また，都心の魅力と回遊性の向上，歴史・文化的資源の活用を図り，にぎわいと求心力の回復に取り組む。（2011高知市総合計
- 中心商業・業務ゾーンでは，歴史・文化を感じられる街並み空間の形成を図るとともに，中心市街地の商業・業務機能の高度化や活性化，都心居住を促進し，さまざまな機能の充実により，魅力ある都市空間の形成を図る（高知市都市計画マスタープラン）
- 多彩なストリートの魅力が交差するまち，土佐の風土と文化を継承・創造・発信するまち，南国ならではの美しさと心地よさが感じられるまちを高知市中心商業地区の将来像として掲げる（高知市中心商業地区市街地総合再生基本計画）
- 「土佐の風土と文化を継承・創造・発信するまち」を基本コンセプトに，新しい街なか暮らしのハード等の充実，街なかの回遊性の向上を図る（高知市中心市街地活性化基本計画）
- 西敷地を誘致距離の範囲に含む都市公園は4箇所で，55,022㎡である
- 遊歩道を挟んで南側は景観形成重点地区である

教育機関等の充実

- 周辺に複数の教育施設(土佐女子中高・追手前高・丸ノ内高・県立大)がある
- 県立大の拡充により学生が増加している
- 県立大内に高知県産学官民連携センター・ココプラが設置された

商業・観光基盤の充実

- 帯屋町二丁目及び大橋通商店街に近い
- 帯屋町チェントロの完成
- 帯屋町二丁目（西敷地周辺）の歩行者通行量が増えている
- ひろめ市場に近接しているため周辺には観光客が多い
- 近隣に旅館ホテルが13箇所設けられている
- 近隣に有料駐車場が49箇所，2,412台分設けられている

インバウンド観光の増加

- 中心商店街への外国人観光客等が増加（高松・松山エアライン拡充や大型客船寄港増加）

歴史文化インフラの整備

- 高知城歴史博物館が平成29年3月に開館予定
- 高知県立文学館に近い

意識調査等

- 市民意識調査において，上位から商業機能，芸術・文化機能，働く場機能，公共サービス機能，医療福祉機能で，20～30代は子どもの遊び場機能が上位であった
- 議会において，市民の憩いの場となるオープンスペースとしての整備や皿鉢料理と地場産品が並ぶ見本市的な活用方法，雇用創出と税収増加に資する施設の提案があった。
- 公共ニーズ調査では，国際交流，他世代との交流，他大学と本学の学生が交流できる場として活用したいとの希望あった
- 民間提案として，産学官民交流機能，教育機能，観光・宿泊機能，商業・産業機能，市民窓口センター機能，住宅・移住促進機能，その他機能があった

若者の働く場やアクティブシニア活躍の場の創出

- 地方創生の動き（高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略）
- 現在策定検討中の「高知市生涯活躍のまち構想」

官民協働による都市活力の創造

- 全国的にはエリアマネジメントの取組が見られる

ICTの進展

W:弱み

土地活用の制約

- 武家屋敷跡のため，埋蔵文化財調査が必要
- 日曜市及びよさこい祭りの開催時については，車両の出入りに制限がある
- 売却する予定はない（事業用定期借地権を想定）
- 旧追手前小学校跡地の一部であり有効活用が求められている

T:脅威

少子高齢化，人口減少社会

- （高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン）

公共施設マネジメントの推進

- 高知市の厳しい財政状況と公的不動産の適切なマネジメント

消費行動の変化に伴う来街者の減少

- 郊外や県外の大型商業施設への買物客の流出
- 中心市街地の駐車場無料化の課題
- 通販（インターネット等）の普及

環境悪化の懸念

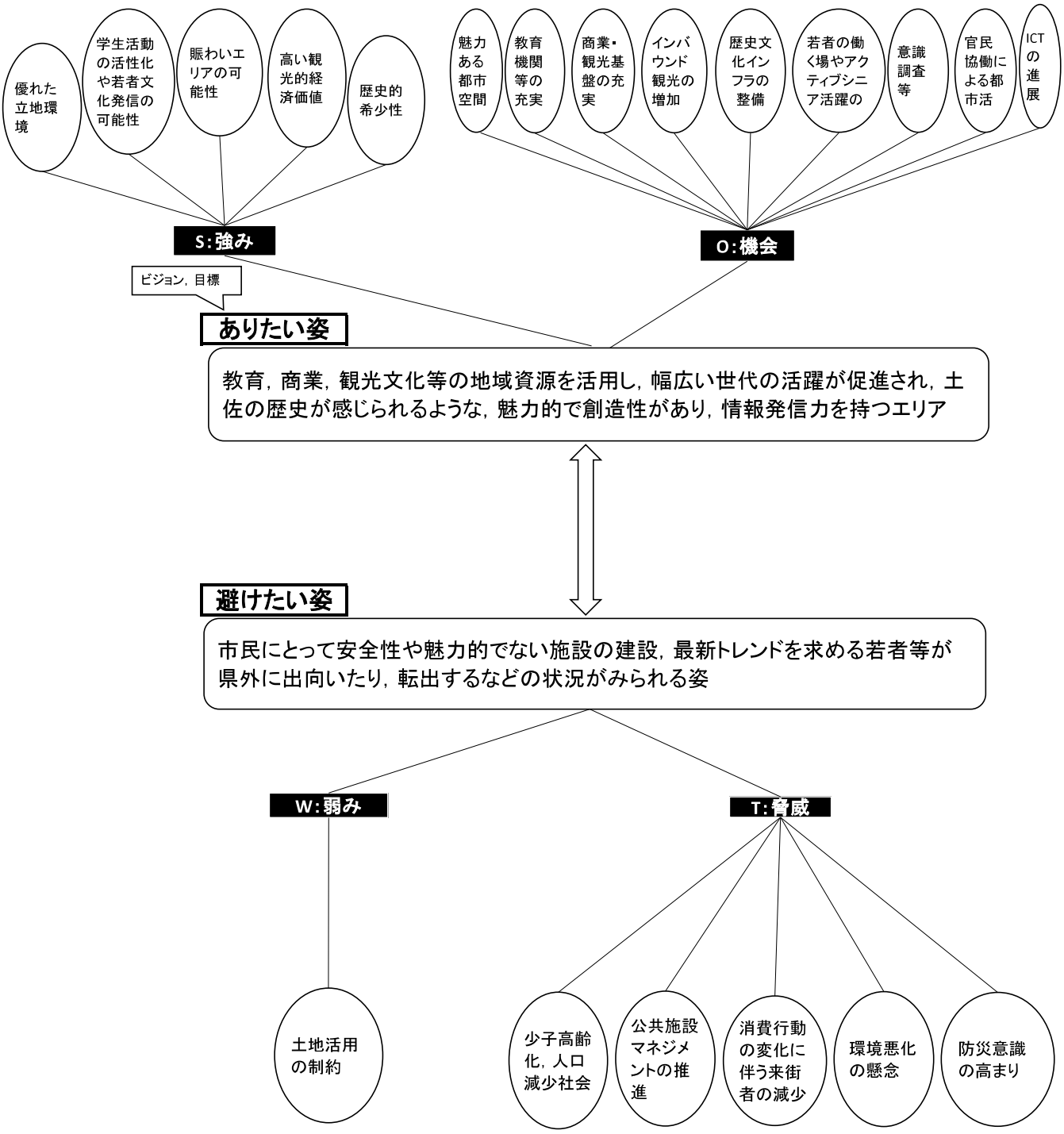
- ひろめ市場に近接しているため夜間は飲酒した通行者が多い
- 日曜市やひろめ市場の飲食スペース化され，ゴミ等の諸問題が生じる恐れがある

防災意識の高まり

- 津波浸水想定区域である

【委員長のたたき台・GAP分析】

追加資料



第　４　回
新図書館西敷地利活用検討委員会
資　　料

第４回新図書館西敷地利活用検討委員会

日時：平成 28 年 10 月 11 日（火）
10:00～12:00
場所：たかじょう庁舎　６階　会議室

会　　次　　第

１　開会

２　議事
　(1)　クロスＳＷＯＴ分析

３　その他

４　閉会

＜資　料＞

【資料１】西敷地の検討フロー
【資料２】ＳＷＯＴ分析・ＧＡＰ分析
【資料３】クロスＳＷＯＴ分析（案）
【資料４】新図書館西敷地利活用検討委員会委員名簿

西敷地の検討フロー

資料1

1. SWOT分析

SWOT分析とは，内部資源を「強み」と「弱み」に，外部状況を「機会」と「脅威」に整理する環境分析手法。
本委員会では，西敷地の現状（内部資源）と，西敷地を取り巻く環境が与える影響（外部状況）とを分析しながら，西敷地にふさわしい機能を発見する。

S：強み　　プラス要因　　O：機会

強み（Strengths）
西敷地が，他の土地よりも優れた・勝てる・得意なところは何か？

機会（Opportunities）
西敷地にとって有利な・安全な・役立つ社会環境の変化は何か？

内部　　外部

弱み（Weaknesses）
西敷地が，他の土地よりも劣った・負ける・苦手なところは何か？

脅威（Threats）
西敷地にとって不利な・危険な・負担増となる社会環境の変化は何か？

W：弱み　　マイナス要因　　T：脅威　　1

3. クロスSWOT分析

クロスSWOTを作成すると，戦略・施策のバリエーションを考えることができる

■「強み」×「機会」⇒「積極攻勢」戦略
■「強み」×「脅威」⇒「差別化」戦略
■「弱み」×「機会」⇒「弱点強化」戦略
■「弱み」×「脅威」⇒「防衛・撤退」戦略

→ ・考えられる機能（戦略・施策）をリストアップ

		外部状況	
		機会	脅威
内部資源	強み	**「積極攻勢」** 強みを活かして機会を最大限に利用するためには，どのような機能がふさわしいか。	**「差別化」** 強みを活かして脅威を回避するためには，どのような機能がふさわしいか。
	弱み	**「弱点強化」** 弱みによって機会を逃さないために，補完，改善を行うには，どのような機能がふさわしいか。	**「防衛・撤退」** 想定される最悪の事態を回避するには，何をすべきか。

3

市民アンケートの実施

2. SWOT分析とGAP分析を重ねる

SWOT分析で得られた「強み」と「機会」のプラス要因と，「弱み」と「脅威」のマイナス要因のギャップから，「ありたい姿」と「避けたい姿」を導き出す。考察手法としては，始めに「強み」を確認したうえで，反時計回りに「弱み」と「脅威」のマイナス要因から「避けたい姿」を描くと対極にある「ありたい姿」が求めやすい。

S：強み　　プラス要因　　O：機会

ありたい姿

内部　　外部

避けたい姿

W：弱み　　マイナス要因　　T：脅威　　2

フィードバック

4． 機能評価

基本コンセプト					
機能（戦略・施策）	○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○○○	○○○○○○○
概要					
市民アンケート					
評価					
ニーズ ・県外人（学生，転勤者）					
評価					
中心市街地活性化への寄与 ・にぎわい ・観光客数増 ・歩行者通行量増 ・回遊性向上					
評価					
経済性（効果） ・経済波及効果					
評価					
新規性 ・市内既存施設との棲み分け（重複の有無）					
評価					
まちづくりの継続性					
評価					
総合評価					

イメージ

出典元：まちづくりのためのフレームワーク入門―SWOT分析を中心に―　を基に作成

【SWOT分析】

内部資源

S：強み

A. 優れた立地環境

- 教育・商業・観光文化の3つのゾーンに結接する立地特性

B. 学生活動の活性化や若者文化発信の可能性

- 新図書館等複合施設及び西敷地と一体利用の可能性のある同館多目的広場に接する計画（平成30年夏頃開館）
- 西側の南北市道は高校生・大学生の通学路として平日の朝夕賑わう

C. 賑わいエリアの可能性

- 高知広域都市計画の用途地域は商業地域
- 中心商業地区市街地総合再生基本計画における重点地区内に位置する
- 東西(中の橋商店街からひろめ市場)南北(帯屋町2丁目商店街から追手筋)に計画されている遊歩道に接する予定
- 中心市街地活性化基本計画では西敷地において「賑わい広場整備事業」を検討中として登載

D. 高い観光的経済価値

- 約17,000人／日で賑わう日曜市が開催される追手筋に接している
- よさこい祭本部競演場が設けられる追手筋に接している
- 上層からは高知城と追手門が眺望できると考えられる

E. 歴史的希少性

- 家老屋敷跡である
- 牧野富太郎先生と縁の深いセンダイヤ桜がある

F. 土地活用の制約

- 武家屋敷跡のため，埋蔵文化財調査が必要
- 日曜市及びよさこい祭りの開催時については，車両の出入りに制限がある
- 売却する予定はない（事業用定期借地権を想定）
- 旧追手前小学校跡地の一部であり有効活用が求められている

W：弱み

外部状況

O：機会

①魅力ある都市空間の形成

- 都心ゾーンにおける土地利用については，土地の高度利用の推進，都心居住の促進を図るとともに中心核として様々な機能を充実させる。また，都心の魅力と回遊性の向上，歴史・文化的資源の活用を図り，にぎわいと求心力の回復に取り組む。（2011高知市総
- 中心商業・業務ゾーンでは，歴史・文化を感じられる街並み空間の形成を図るとともに，中心市街地の商業・業務機能の高度化や活性化，都心居住を促進し，さまざまな機能の充実により，魅力ある都市空間の形成を図る（高知市都市計画マスタープラン）
- 多彩なストリートの魅力が交差するまち，土佐の風土と文化を継承・創造・発信するまち，南国ならではの美しさと心地よさが感じられるまちを高知市中心商業地区の将来像として掲げる（高知市中心商業地区市街地総合再生基本計画）
- 「土佐の風土と文化を継承・創造・発信するまち」を基本コンセプトに，新しい街なか暮らしのハード等の充実，街なかの回遊性の向上を図る（高知市中心市街地活性化基本計画）
- 西敷地を誘致距離の範囲に含む都市公園は4箇所で，55,022㎡である
- 遊歩道を挟んで南側は景観形成重点地区である

②教育機関等の充実

- 周辺に複数の教育施設(土佐女子中高・追手前高・丸ノ内高・県立大)がある
- 県立大の拡充により学生が増加している
- 県立大内に高知県産学官民連携センター・ココプラが設置された

③商業・観光基盤の充実

- 帯屋町二丁目及び大橋通商店街に近い
- 帯屋町チェントロの完成
- 帯屋町二丁目（西敷地周辺）の歩行者通行量が増えている
- ひろめ市場に近接しているため周辺には観光客が多い
- 近隣に旅館ホテルが13箇所設けられている
- 近隣に有料駐車場が49箇所，2,412台分設けられている

④インバウンド観光の増加

- 中心商店街への外国人観光客等が増加（高松・松山エアライン拡充や大型客船寄港増加）

⑤歴史文化インフラの整備

- 高知城歴史博物館が平成29年３月に開館予定
- 高知県立文学館に近い

⑥意識調査等

- 市民意識調査において，上位から商業機能，芸術・文化機能，働く場機能，公共サービス機能，医療福祉機能で，20～30代は子どもの遊び場機能が上位であった
- 議会において，市民の憩いの場となるオープンスペースとしての整備や皿鉢料理と地場産品が並ぶ見本市的な活用方法，雇用創出と税収増加に資する施設の提案があった。
- 公共ニーズ調査では，国際交流，他世代との交流，他大学と本学の学生が交流できる場として活用したいとの希望あった
- 民間提案として，産学官民交流機能，教育機能，観光・宿泊機能，商業・産業機能，市民窓口センター機能，住宅・移住促進機能，その他機能があった

⑦若者の働く場やアクティブシニア活躍の場の創出

- 地方創生の動き（高知市まち・ひと・しごと創生総合戦略）
- 現在策定検討中の「高知市生涯活躍のまち構想」

⑧官民協働による都市活力の創造

- 全国的にはエリアマネジメントの取組が見られる

⑨ICTの進展

T：脅威

⑩少子高齢化，人口減少社会

- （高知市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン）

⑪公共施設マネジメントの推進

- 高知市の厳しい財政状況と公的不動産の適切なマネジメント

⑫消費行動の変化に伴う来街者の減少

- 郊外や県外の大型商業施設への買物客の流出
- 中心市街地の駐車場無料化の課題
- 通販（インターネット等）の普及
- **<u>子供向けの施設等が少ない</u>**

⑬環境悪化の懸念

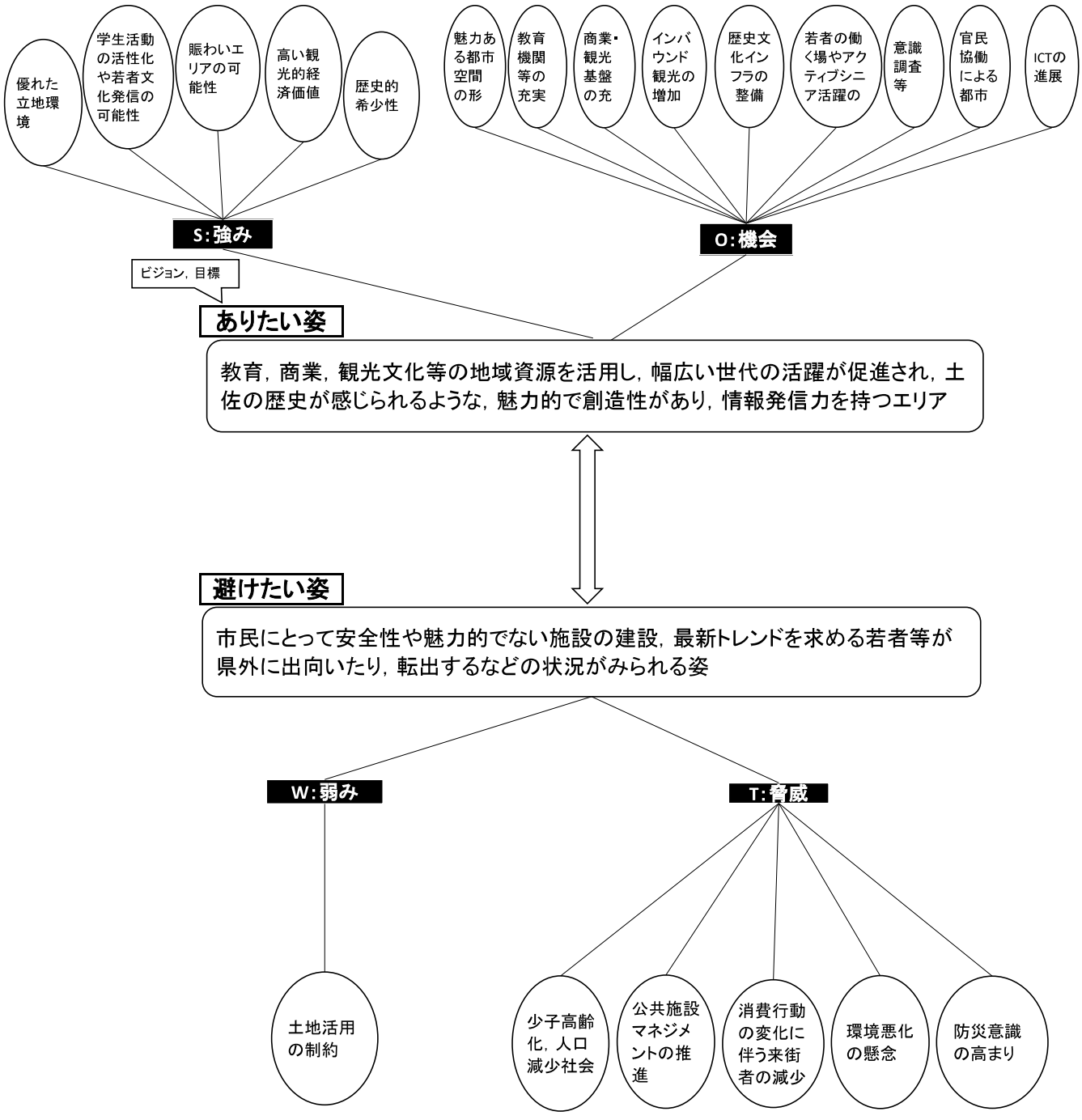
- ひろめ市場に近接しているため夜間は飲酒した通行者が多い
- 日曜市やひろめ市場の飲食スペース化され，ゴミ等の諸問題が生じる恐れがある

⑭防災意識の高まり

- 津波浸水想定区域である

【GAP分析】

資料2


優れた立地環境
学生活動の活性化や若者文化発信の可能性
賑わいエリアの可能性
高い観光的経済価値
歴史的希少性
S:強み
魅力ある都市空間の形
教育機関等の充実
商業・観光基盤の充
インバウンド観光の増加
歴史文化インフラの整備
若者の働く場やアクティブシニア活躍の
意識調査等
官民協働による都市
ICTの進展
O:機会
ビジョン，目標
ありたい姿
教育，商業，観光文化等の地域資源を活用し，幅広い世代の活躍が促進され，土佐の歴史が感じられるような，魅力的で創造性があり，情報発信力を持つエリア
避けたい姿
市民にとって安全性や魅力的でない施設の建設，最新トレンドを求める若者等が県外に出向いたり，転出するなどの状況がみられる姿
W:弱み
T:脅威
土地活用の制約
少子高齢化，人口減少社会
公共施設マネジメントの推進
消費行動の変化に伴う来街者の減少
環境悪化の懸念
防災意識の高まり

【クロスSWOT分析】（案）

資料3

		外部環境	
		O:機会 ①魅力ある都市空間の形成 ②教育機関等の充実 ③商業，観光基盤の充実 ④インバウンド観光の増加 ⑤歴史文化インフラの整備 ⑥意識調査等 ⑦若者の働く場やアクティブシニア活躍の場の創出 ⑧官民協働による都市活力の創造 ⑨ICTの進展	T:脅威 ⑩少子高齢化，人口減少社会 ⑪公共施設マネジメントの推進 ⑫消費行動の変化に伴う来街者の減少 ⑬環境悪化の懸念 ⑭防災意識の高まり
内部環境	S:強み A. 優れた立地環境 B. 学生活動の活性化や若者文化発信の可能性 C. 賑わいエリアの可能性 D. 高い観光的経済価値 E. 歴史的希少性	積極攻勢 **【考えられる機能（戦略・施策）】** ・都会などのアクティブシニアと高知の若者をつなげる地域交流機能を設ける（AB×②⑦） ・優れた立地環境を活かし雇用を創出する（ABC×⑦） ・図書館を核に重点地区の官民協働によるエリアマネジメントを取り組む（ABC×⑧） ・教育機関の連携や一層の充実を図る（B×②） ・学生など若者が集い，若者文化の情報発信拠点とする（B×②⑨） ・メディアセンターを設置し，おまちの情報を発信する（ABC×⑨） ・歴史的資産を活用し，現代風のお城下町を再現する（CDE×①③⑤⑥） ・観光資源を活かし，国内外からの観光客のリピーターを獲得する（D×④）	差別化 **【考えられる機能（戦略・施策）】** ・家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができるエリアの創出（C×⑩⑫） ・県外や郊外の大型商業施設にはない機能を有する施設の導入（C×⑫） ・災害発生時，一時避難できる街なか広場（C×⑪⑭）
	W:弱み F. 土地活用の制約	弱点強化 **【考えられる機能（戦略・施策）】** ・車を利用しない学生や高齢者等をターゲットとする施設や空間（F×②⑥⑦） ・日曜市やよさこい祭りに関連する施設整備や空間利用（F×③④⑥）	防衛・撤退 **【考えられる機能（戦略・施策）】** ・学校，図書館等の周囲で規制されている建築物はもちろんのこと，その他風営法に規定される風俗営業は認めない（F×⑬）

第　５　回
新図書館西敷地利活用検討委員会
資　　料

第５回新図書館西敷地利活用検討委員会

日時：平成 29 年１月 26 日（木）
13：30～15：30
場所：たかじょう庁舎６階会議室

会　次　第

１　開会

２　議事
（1） 新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケート及び県外出身者の意見について（報告）
（2） 機能評価と基本コンセプトの検討について
（3） 検討結果の報告について

３　その他

４　閉会

＜資　料＞

【資料１-ア-①】クロスＳＷＯＴ分析から得られた機能と市民アンケートで使用した機能の整理表
【資料１-ア-②】新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケート
【資料１-ア-③】新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケートの結果について（報告）
【資料１-イ】　新図書館西敷地の利活用に関する県外出身者（転勤者）の意見について（報告）
【資料１-ウ】　新図書館西敷地の利活用に関する県外出身者（学生）の意見について（報告）
【資料２】　機能評価表案
【資料３】　新図書館西敷地利活用検討委員会委員名簿

【クロスSWOT分析から得られた機能と市民アンケートで使用した機能の整理表】

資料1-ア-①

クロスSWOT分析から得られた機能		市民アンケートで使用した機能	
		項　目	例　示
積極攻勢	都会などのアクティブシニアと高知の若者をつなげる地域交流機能を設ける	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	市民学生交流プラザや移住者向け地域交流拠点など
積極攻勢	優れた立地環境を活かし雇用を創出する	若者に魅力ある働く場をつくる	誘致企業向けオフィスフロアなど
積極攻勢	図書館を核に重点地区の官民協働によるエリアマネジメントを取り組む	「削除（機能ではなく運営手法のため）」	
積極攻勢	教育機関の連携や一層の充実を図る	教育機関の拡充や連携を図る機能	県内大学等の連携やサテライト教育研究施設など
積極攻勢	学生など若者が集い，若者文化の情報発信拠点とする	若者の文化や街の情報を発信する機能	ネット配信スタジオ，メディアセンター，ミニシアターなど
積極攻勢	メディアセンターを設置し，おまちの情報を発信する		
積極攻勢	歴史的資産を活用し，現代風のお城下町を再現する	高知の城下町を再現する機能	古い城下町を再現した風情ある商業施設など
積極攻勢	観光資源を活かし，国内外からの観光客のリピーターを獲得する	観光客のリピーターを増やすことができる機能	観光総合案内や地場産品を取扱う物産店など
弱点強化	車を利用しない学生や高齢者等をターゲットとする施設や空間	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	外出支援サービスを行う施設や駐輪場など
弱点強化	日曜市やよさこい祭りに関連する施設整備や空間利用	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	よさこい体験施設や日曜市散策休憩スペースなど
差別化	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができるエリアの創出	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	ものづくりやお仕事等の体験型テーマパークや体を動かす屋内遊び場など
差別化	県外や郊外の大型商業施設にはない機能を有する施設の導入	郊外の大型商業施設にはない機能	ペットモール，キッチンスタジオ，体験型スポーツ施設など
差別化	災害発生時，一時避難できる街なか広場	広場機能	災害発生時に避難できる広場など

資料１ーアー②

新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケート

アンケートへのご協力のお願い

皆様には、日頃から市政全般に渡り、ご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、高知市では新図書館建設地の西側に位置する敷地(以下、「新図書館西敷地」という。詳細は、次ページ参照。)について、中心市街地の活性化を図るため、その利活用の検討を行っています。

中心市街地のまちづくりは、市民や土地所有者、商業者やＮＰＯ法人、民間企業や交通事業者など、多くの関係者が関与しなければ実現できないことから、行政がコンパクトなまちづくりに向けた政策展開の方向性を示して、都市機能の適正立地と中心市街地への集中投資を図るとともに、民間投資を促す仕組みも構築することが求められています。

このため、本市では、中心市街地の居住人口や来街者の減少、賑わいの低下といった主な課題を解決し、中心市街地の活性化を図るため、平成24年11月に内閣総理大臣認定の「高知市中心市街地活性化基本計画」を策定し、事業の取組を推進しています。

これらの事業の一つとして、市内中心部の公有地である旧追手前小学校跡地に、県市合築の新図書館を建設するとともに、新図書館西敷地の有効活用について、平成28年２月に新図書館西敷地利活用検討委員会を立ち上げ、当該敷地にふさわしい機能を検討しているところです。

同検討委員会では、新図書館西敷地の利活用を検討するにあたり、市民の皆様の思いを伺いながら進めることが必要であるとのご意見をいただきました。

このため、今回「新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケート」を実施させていただくこととなりました。ご多用の折、大変恐縮ですが本調査の趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお本調査は、満20歳以上の市民3,000人を無作為に抽出し、調査回答用紙をお送りしています。調査は無記名方式で行いますので、どなたのお答えかはわからないようになっています。また、お答えいただいた内容は、すべて統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしません。

平成28年11月

高知市長　　岡　﨑　誠　也

【ご記入に当たってのお願い】

① このアンケートは、封筒のあて名のご本人がご回答してください。
　恐れ入りますが、ご本人が調査回答用紙への記入が困難な場合には、ご家族の方等にご協力をいただき、ご回答されますようお願いいたします。

② ご回答は**調査回答用紙（提出用）で行い、**当てはまる選択肢の記号に○印をつけてください。

③ その他のご意見につきましては、調査回答用紙の自由意見欄に、ご記入をお願いします。

④ 調査回答用紙（提出用）は、同封の返信用封筒（**切手は不要**）に入れていただき、

１２月９日（金）までにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは、次の【問い合わせ先】までお願いします。

【問い合わせ先】　高知市　　担当課：商工観光部商工振興課

住　所：高知市鷹匠町２丁目１番36号
電　話：088-823-9375
（受付時間：8：30～17：15　土、日、祝日除く）

新図書館西敷地とは・・・

新図書館西敷地とは、旧追手前小学校跡地に整備が進められている県市合築の新図書館等複合施設「オーテピア」の西側の敷地で、現在、仮設市民図書館と新図書館建設工事現場事務所が設けられている場所です。

（下図赤字箇所）

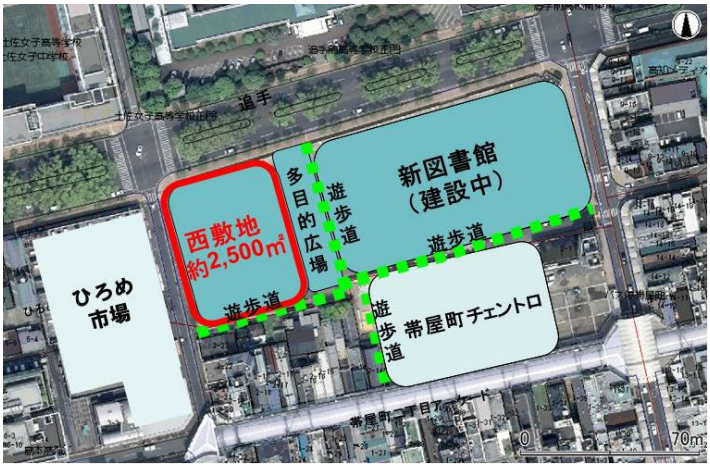
1．土地の概要

【場所】　高知市追手筋2丁目9番6及び7

【広さ】　約 2,500 ㎡

【都市計画法の用途地域】　商業地域

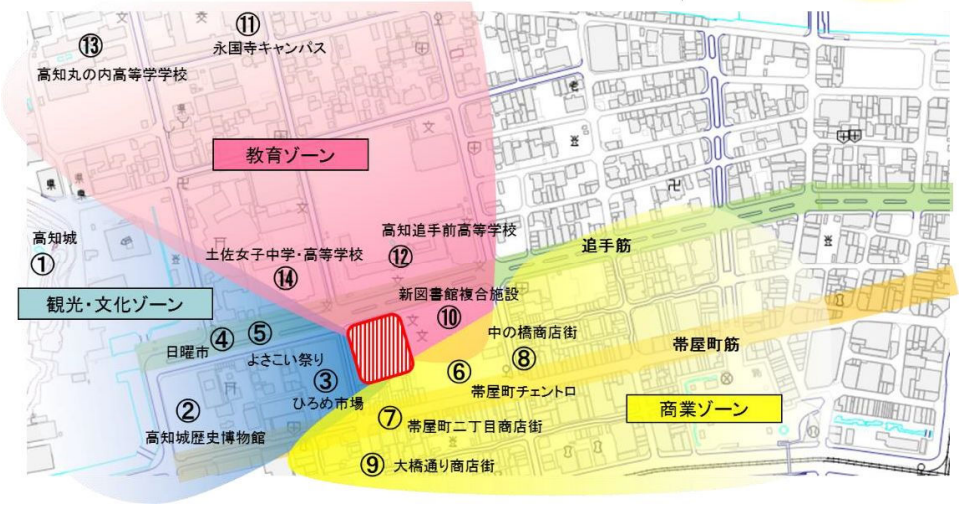
【所有者】　高知市



2．立地特性

★観光・文化ゾーン，商業ゾーン，教育ゾーンが交差
★日曜市やよさこい祭り本部競演場となる追手筋に接道。（北側）
≪新図書館等複合施設整備後≫
★中の橋商店街とひろめ市場をつなぐ遊歩道に面する。（南側）
★新図書館等複合施設多目的広場に接する。（東側）

⇒ 中心市街地の活性化を図るうえで、核となる機能を配置するにふさわしい立地特性を持つ



3．これまでの経過

新図書館西敷地の利活用については、平成 23 年に検討部会を設けて議論いたしましたが、その後当該敷地が工事現場事務所等として一時利用されるとともに、新図書館整備に遅れが生じたことなどもあって検討を中断しておりました。

この度、新図書館の開館時期（平成 30 年夏）が定まるとともに、周辺や社会環境の変化等を踏まえ、あらためて検討委員会を設置し、当該敷地の利活用の検討を再開いたしました。

平成 23 年2～11 月　高知市中心市街地活性化基本計画検討委員会の下に追手前小学校西敷地土地利用検討部会を設け検討

平成 23 年 11 月　同部会からの中間報告 ⇒

コンセプト：よさこい文化を発信するエリア
土地利用方向：広場・施設、民間活力の活用

平成 28 年2～10 月　新図書館西敷地利活用検討委員会を設け、これまでに4回の委員会を開催し、当該敷地にふさわしい機能を検討してきた。（平成 29 年1～2月頃を目途にとりまとめる予定）

調査回答用紙（提出用）

（ご回答は、直接この用紙にご記入をお願いします。）

はじめに、あなたご自身のことについておたずねします。

問１から問４までの質問について、当てはまる記号に１つ、○をつけてください。

問１　性別をお答えください。

ア：男性　　イ：女性

問２　記入日現在の満年齢を、次の区分でお答えください。

ア：20～29歳　　イ：30～39歳　　ウ：40～49歳
エ：50～59歳　　オ：60～69歳　　カ：70歳以上

問３　ご職業をお答えください。

ア：農業・林業・水産業　　イ：自営業（家族従業員も含む）
ウ：会社・団体・官公庁等の常勤の勤め人　　エ：パートタイマー・アルバイト
オ：学生　　カ：無職
キ：その他（　　）

問４　あなたの世帯（家族）構成をお答えください。

ア：一人暮らし世帯
イ：15 歳未満の子どもがいる世帯
ウ：15 歳未満の子どもがいない世帯

（裏面あり）

新図書館西敷地にふさわしい機能について、おたずねします。

問５　新図書館西敷地利活用検討委員会において、当該敷地をとりまく環境等を分析した結果、導入機能候補として下記の１１項目が当該敷地にふさわしいのではないかという結果が導き出されました。あなたは、下記の１１項目が当該敷地にふさわしい機能と思いますか。

各項目のア～ウに当てはまるものを１つ、○をつけてください。また、その他のご意見がある方は、自由意見欄にご記入ください。

項目＼設問	ふさわしい	どちらともいえない	ふさわしくない
○ 高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能 （例：市民学生交流プラザや移住者向け地域交流拠点など）	ア	イ	ウ
○ 若者に魅力ある働く場をつくる （例：誘致企業向けオフィスフロアなど）	ア	イ	ウ
○ 教育機関の拡充や連携を図る機能 （例：県内大学等の連携やサテライト教育研究施設など）	ア	イ	ウ
○ 若者の文化や街の情報を発信する機能 （例：ネット配信スタジオ、メディアセンター、ミニシアターなど）	ア	イ	ウ
○ 高知の城下町を再現する機能 （例：古い城下町を再現した風情ある商業施設など）	ア	イ	ウ
○ 観光客のリピーターを増やすことができる機能 （例：観光総合案内や地場産品を取扱う物産店など）	ア	イ	ウ
○ 街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者、学生等が利用できる機能 （例：外出支援サービスを行う施設や駐輪場など）	ア	イ	ウ
○ 日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能 （例：よさこい体験施設や日曜市散策休憩スペースなど）	ア	イ	ウ
○ 家族で訪れて、こどもが安全に遊ぶことができる機能 （例：ものづくりやお仕事等の体験型テーマパークや体を動かす屋内遊び場など）	ア	イ	ウ
○ 郊外の大型商業施設にはない機能 （例：ペットモール、キッチンスタジオ、体験型スポーツ施設など）	ア	イ	ウ
○ 広場機能 （例：災害発生時に避難できる広場など）	ア	イ	ウ

【自由意見欄】

（　　）

多くの質問にご回答いただきまして、ありがとうございました。調査回答用紙を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れていただき、**１２月９日（金）までにご投函ください。**

（裏面あり）

【新図書館西敷地の利活用に関する市民アンケートの結果について（報告）】

資料1-ア-③

● 調査概要

1 調査に至る経緯と目的

本市では，中心市街地の居住人口や来街者の減少，賑わいの低下といった主な課題を解決し，中心市街地の活性化を図るため，平成24年11月に内閣総理大臣認定の「高知市中心市街地活性化基本計画」を策定し，種々の事業取組を推進している。

これらの事業一つとして，市内中心部の公有地である旧追手前小学校跡地に，県市合築の新図書館を建設するとともに，新図書館西敷地の有効活用について，平成28年２月に新図書館西敷地利活用検討委員会を立ち上げ，当該敷地にふさわしい機能を検討しているところである。

同検討委員会では，新図書館西敷地の利活用を検討するにあたり，市民の皆様の思いを伺いながら進めることが必要であるとのご意見をいただいたことから，当該敷地の利活用に関する市民の意向を把握するためアンケートを実施したもの。

2 調査項目

○回答者の属性について

○新図書館西敷地にふさわしい機能について

3 調査の実施について

調査地域	高知市全域
対象者	平成28年11月１日現在の住民基本台帳登録者の内，20歳以上の市民274,464人の中から3,000人を無作為抽出
実施期間	平成28年11月24日（木）～平成28年12月９日（金）
実施方法	郵送配布・郵送回収調査法
調査・分析実施担当課	高知市商工観光部商工振興課

4 調査票の回収状況

調査票の回収数は1,168件，回収率は38.9%となっている。

		20歳以上人口	抽出サンプル数	回収数	回収率
全体		274,464	3,000	1,168	38.9%
性別	男性	125,734	1,381	441	31.9%
	女性	148,730	1,619	712	44.0%
年齢	20～29歳	29,910	328	58	17.7%
	30～39歳	39,125	434	149	34.3%
	40～49歳	49,978	548	193	35.2%
	50～59歳	40,768	450	189	42.0%
	60～69歳	49,618	546	280	51.3%
	70歳以上	65,065	694	295	42.5%

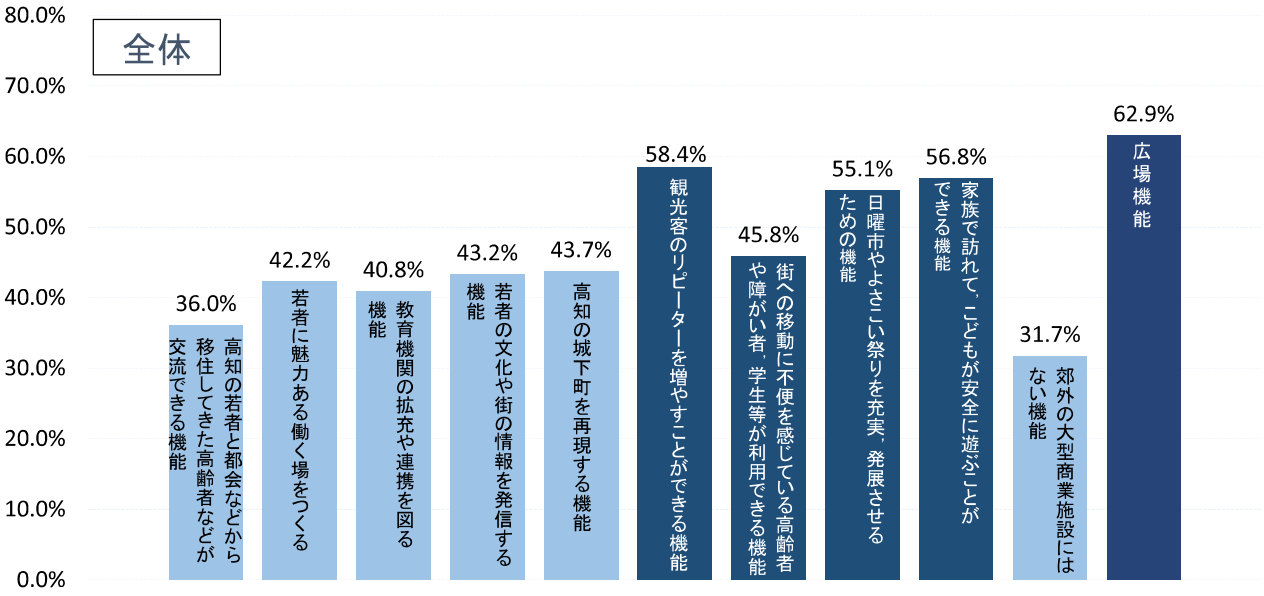
職業別		
農業・林業・水産業	24	1,168
自営業	99	
会社・団体・官公庁等の常勤の勤め人	363	
パートタイマー・アルバイト	154	
学生	15	
無職	426	
その他	79	
無回答	8	

世帯構成別		
一人暮らし世帯	181	1,168
15歳未満の子どもがいる世帯	249	
15歳未満の子どもがいない世帯	723	
無回答	15	

● 調査結果集計

		ふさわしい A																									ふさわしくない B										どちらともいえない							
		20代（58人）		30代（149人）		40代（193人）		50代（189人）		60代（280人）		70代以上(295人）		無回答	男性（441人）		女性（712人）		無回答	1人暮らし世帯(181世帯)		15歳未満の子どもがいる世帯(249世帯)		15歳未満の子どもがいない世帯(723世帯)		無回答	合計（1,168人）		A/A+B	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	合計（1,168人）		B/A+B	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	無回答	合計
1	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	17	29.3%	43	28.9%	66	34.2%	65	34.4%	86	30.7%	143	48.5%	1	155	35.1%	265	37.2%	1	79	43.6%	80	32.1%	258	35.7%	4	421	36.0%	64.2%	15	45	48	36	58	32	1	235	20.1%	35.8%	25	60	76	83	126	99	1	470
2	若者に魅力ある働く場をつくる	25	43.1%	65	43.6%	80	41.5%	69	36.5%	110	39.3%	142	48.1%	2	182	41.3%	309	43.4%	2	89	49.2%	105	42.2%	294	40.7%	5	493	42.2%	66.4%	12	34	55	46	65	36	1	249	21.3%	33.6%	21	50	56	72	96	94	0	389
3	教育機関の拡充や連携を図る機能	22	37.9%	53	35.6%	91	47.2%	75	39.7%	103	36.8%	132	44.7%	1	181	41.0%	295	41.4%	1	77	42.5%	112	45.0%	281	38.9%	7	477	40.8%	67.2%	12	39	39	36	61	46	0	233	19.9%	32.8%	24	57	60	75	108	91	2	417
4	若者の文化や街の情報を発信する機能	28	48.3%	56	37.6%	92	47.7%	84	44.4%	122	43.6%	121	41.0%	2	180	40.8%	323	45.4%	2	81	44.8%	115	46.2%	302	41.8%	7	505	43.2%	72.6%	9	34	34	23	54	36	1	191	16.4%	27.4%	21	59	66	78	96	113	0	433
5	高知の城下町を再現する機能	22	37.9%	55	36.9%	85	44.0%	84	44.4%	120	42.9%	142	48.1%	2	184	41.7%	324	45.5%	2	84	46.4%	97	39.0%	323	44.7%	6	510	43.7%	71.6%	11	34	40	17	50	50	0	202	17.3%	28.4%	25	60	66	85	103	80	1	420
6	観光客のリピーターを増やすことができる機能	31	53.4%	90	60.4%	110	57.0%	109	57.7%	164	58.6%	176	59.7%	2	259	58.7%	421	59.1%	2	101	55.8%	133	53.4%	441	61.0%	7	682	58.4%	81.2%	10	24	35	15	41	32	1	158	13.5%	18.8%	16	35	45	62	67	64	0	289
7	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者、学生等が利用できる機能	27	46.6%	60	40.3%	100	51.8%	68	36.0%	120	42.9%	159	53.9%	1	185	42.0%	349	49.0%	1	101	55.8%	109	43.8%	320	44.3%	5	535	45.8%	73.8%	14	30	34	32	46	33	1	190	16.3%	26.2%	17	57	57	85	106	80	1	403
8	日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能	33	56.9%	68	45.6%	100	51.8%	106	56.1%	150	53.6%	184	62.4%	3	227	51.5%	414	58.1%	3	112	61.9%	128	51.4%	394	54.5%	10	644	55.1%	79.8%	14	32	31	21	37	28	0	163	14.0%	20.2%	11	47	59	61	85	62	1	326
9	家族で訪れて、こどもが安全に遊ぶことができる機能	39	67.2%	102	68.5%	129	66.8%	91	48.1%	131	46.8%	170	57.6%	2	229	51.9%	433	60.8%	2	97	53.6%	179	71.9%	381	52.7%	7	664	56.8%	83.1%	6	14	19	25	43	27	1	135	11.6%	16.9%	13	32	43	73	99	78	0	338
10	郊外の大型商業施設にはない機能	24	41.4%	53	35.6%	78	40.4%	65	34.4%	66	23.6%	83	28.1%	1	118	26.8%	251	35.3%	1	61	33.7%	108	43.4%	197	27.2%	4	370	31.7%	51.3%	13	48	54	54	103	77	2	351	30.1%	48.7%	20	48	59	70	103	109	0	409
11	広場機能	42	72.4%	87	58.4%	119	61.7%	114	60.3%	181	64.6%	191	64.7%	1	251	56.9%	483	67.8%	1	125	69.1%	158	63.5%	443	61.3%	9	735	62.9%	84.4%	6	29	29	20	28	24	0	136	11.6%	15.6%	10	31	41	53	69	60	2	266
合計		310		732		1,050		930		1,353		1,643		18	2,151		3,867		18	1,007		1,324		3,634		71	6,036		1	122	363	418	325	586	421	8	2,243		0	203	536	628	797	1,058	930	8	4,160

市民アンケート結果（ふさわしい機能）

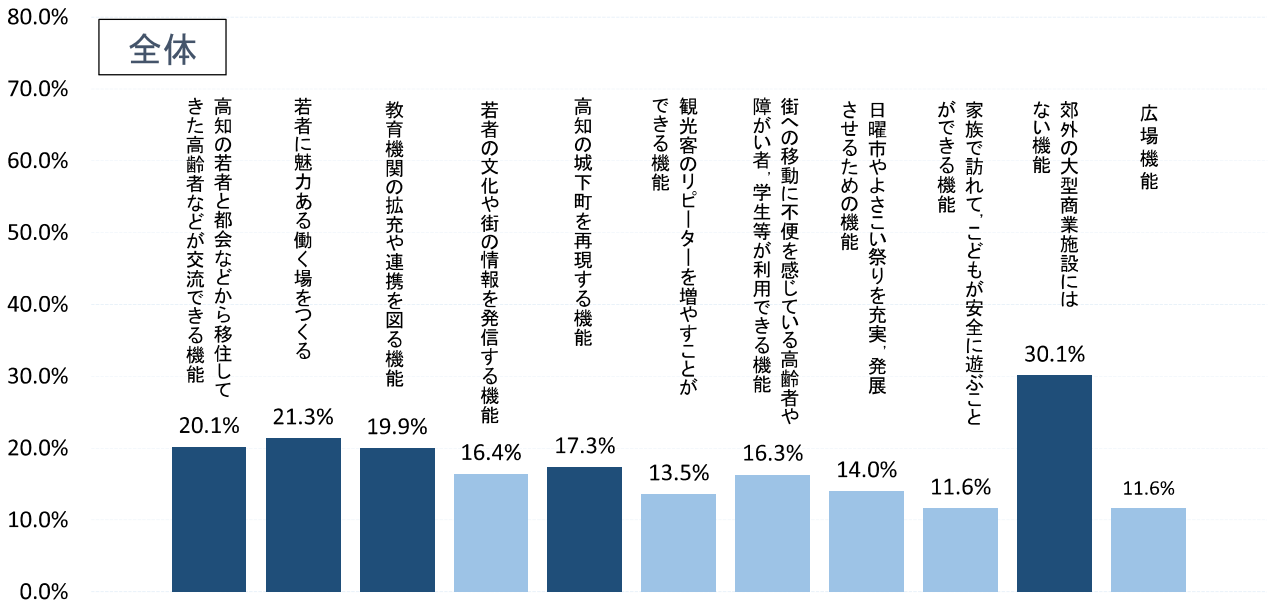


1	広場機能	62.9%
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	58.4%
3	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	56.8%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	55.1%
5	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者学生等が利用できる機能	45.8%

市民アンケート結果（ふさわしい機能）

ふさわしい（順位）		
1	広場機能	735
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	682
3	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	664
4	日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能	644
5	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	535
6	高知の城下町を再現する機能	510
7	若者の文化や街の情報を発信する機能	505
8	若者に魅力ある働く場をつくる	493
9	教育機関の拡充や連携を図る機能	477
10	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	421
11	郊外の大型商業施設にはない機能	370
合計		6036

市民アンケート結果（ふさわしくない機能）

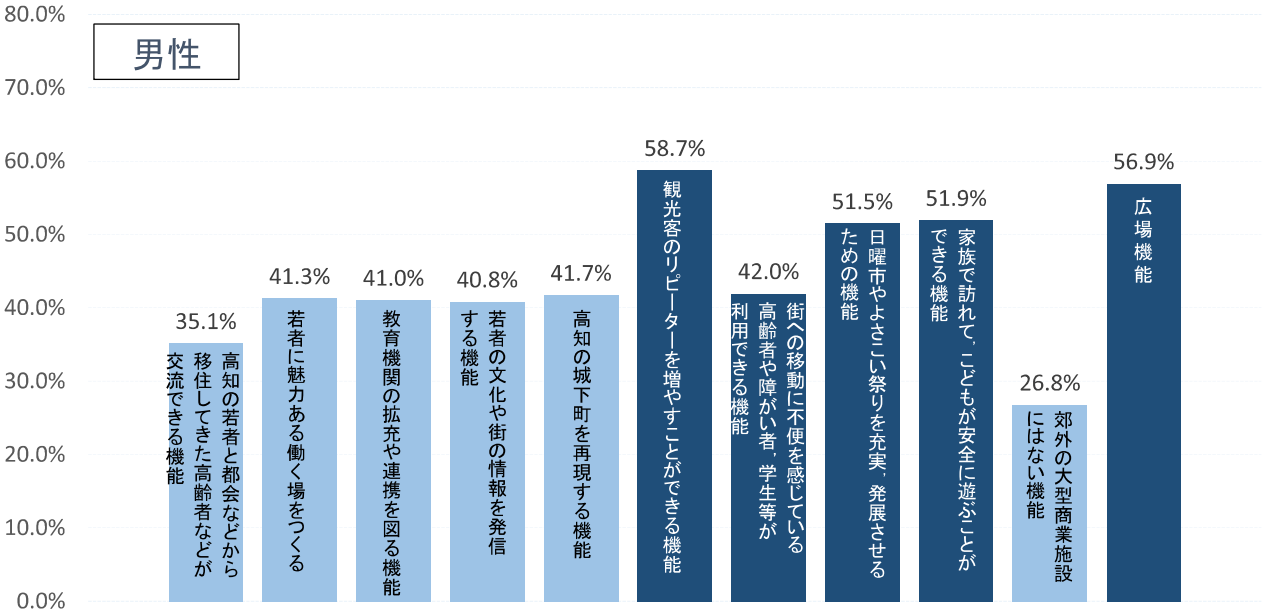


1	郊外の大型商業施設にはない機能	30.1%
2	若者に魅力ある働く場をつくる	21.3%
3	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	20.1%
4	教育機関の拡充や連携を図る機能	19.9%
5	高知の城下町を再現する機能	17.3%

市民アンケート結果（ふさわしくない機能）

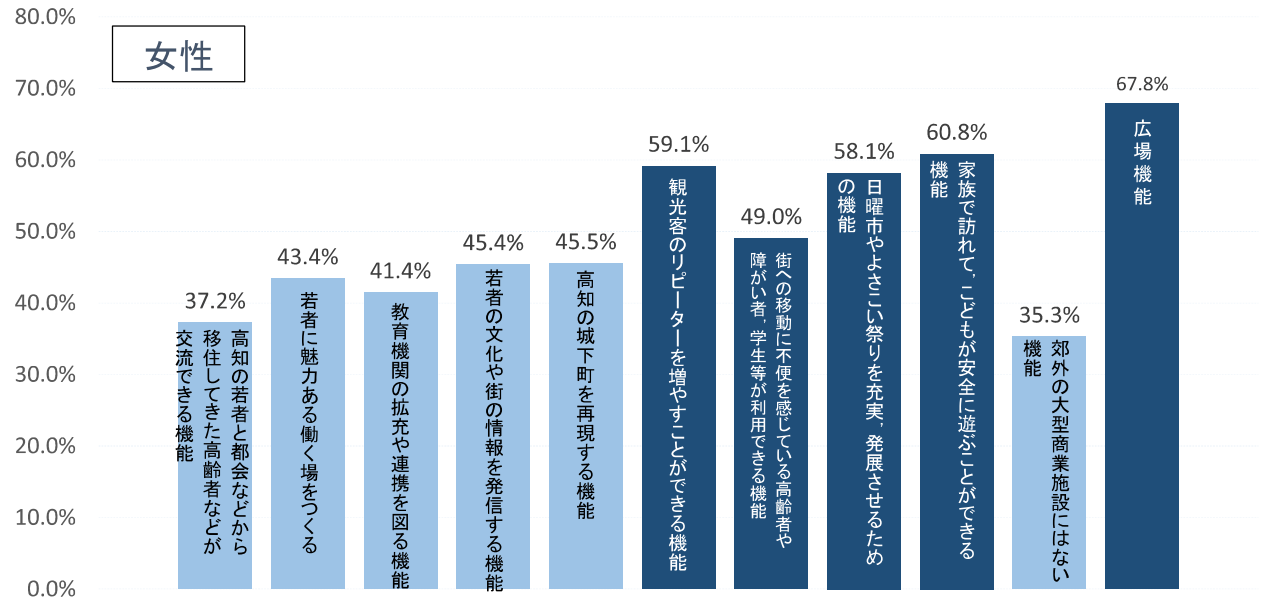
ふさわしくない（順位）		
1	郊外の大型商業施設にはない機能	351
2	若者に魅力ある働く場をつくる	249
3	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	235
4	教育機関の拡充や連携を図る機能	233
5	高知の城下町を再現する機能	202
6	若者の文化や街の情報を発信する機能	191
7	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	190
8	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	163
9	観光客のリピーターを増やすことができる機能	158
10	広場機能	136
11	家族で訪れて、こどもが安全に遊ぶことができる機能	135
合計		2243

市民アンケート結果（ふさわしい機能・性別）



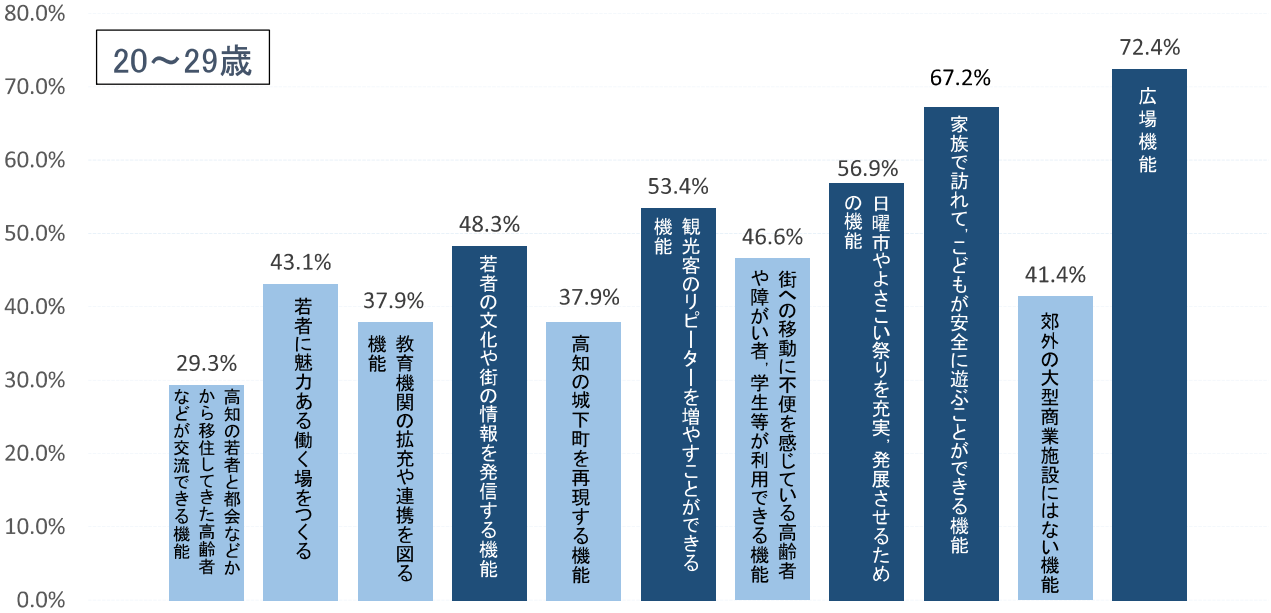
1	観光客のリピーターを増やすことができる機能	58.7%
2	広場機能	56.9%
3	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	51.9%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	51.5%
5	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	42.0%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・性別）



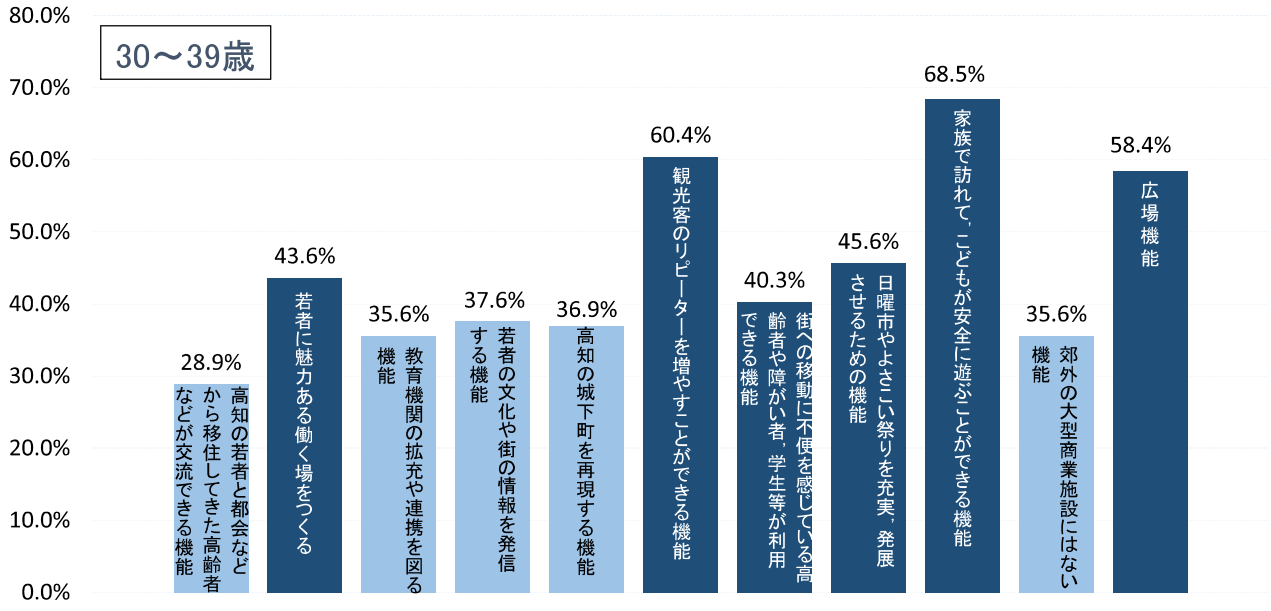
1	広場機能	67.8%
2	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	60.8%
3	観光客のリピーターを増やすことができる機能	59.1%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	58.1%
5	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	49.0%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



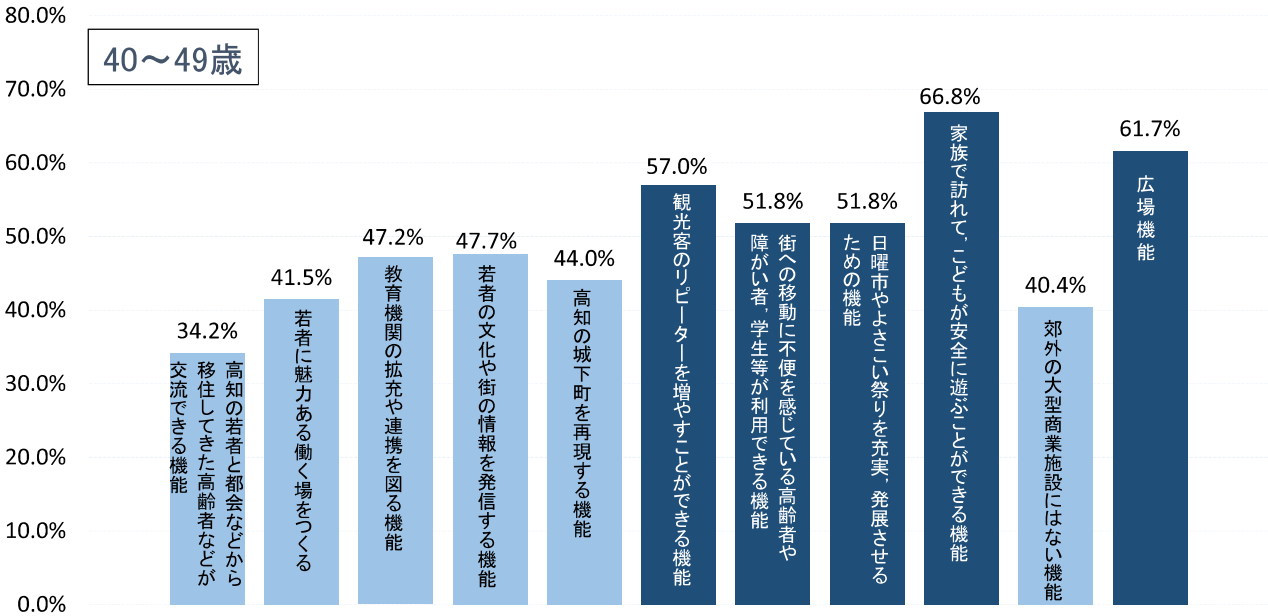
1	広場機能	72.4%
2	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	67.2%
3	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	56.9%
4	観光客のリピーターを増やすことができる機能	53.4%
5	若者の文化や街の情報を発信する機能	48.3%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



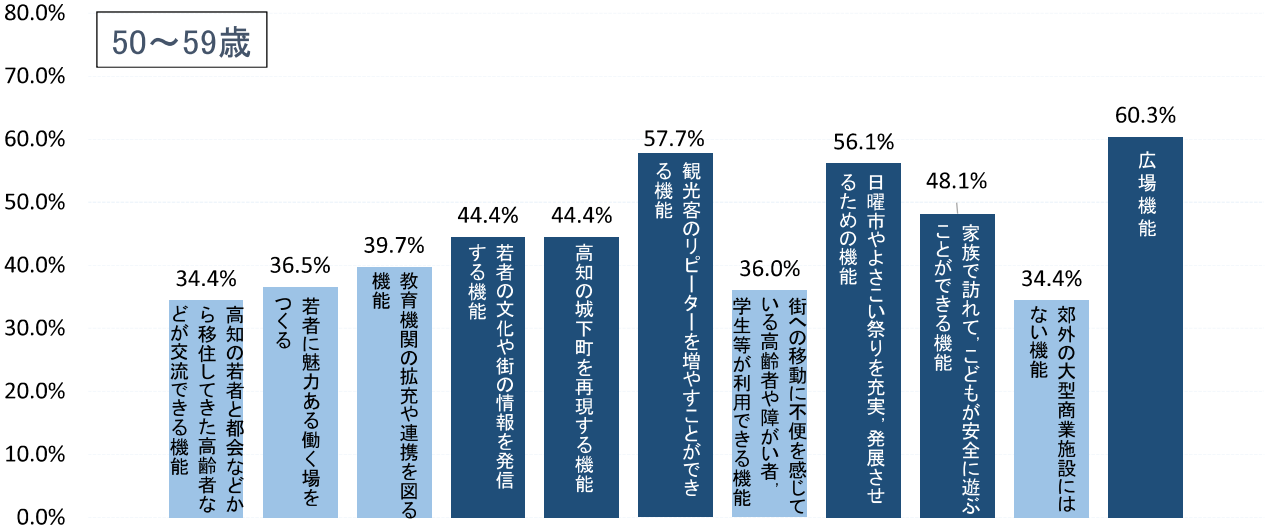
1	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	68.5%
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	60.4%
3	広場機能	58.4%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	45.6%
5	若者に魅力ある働く場をつくる	43.6%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



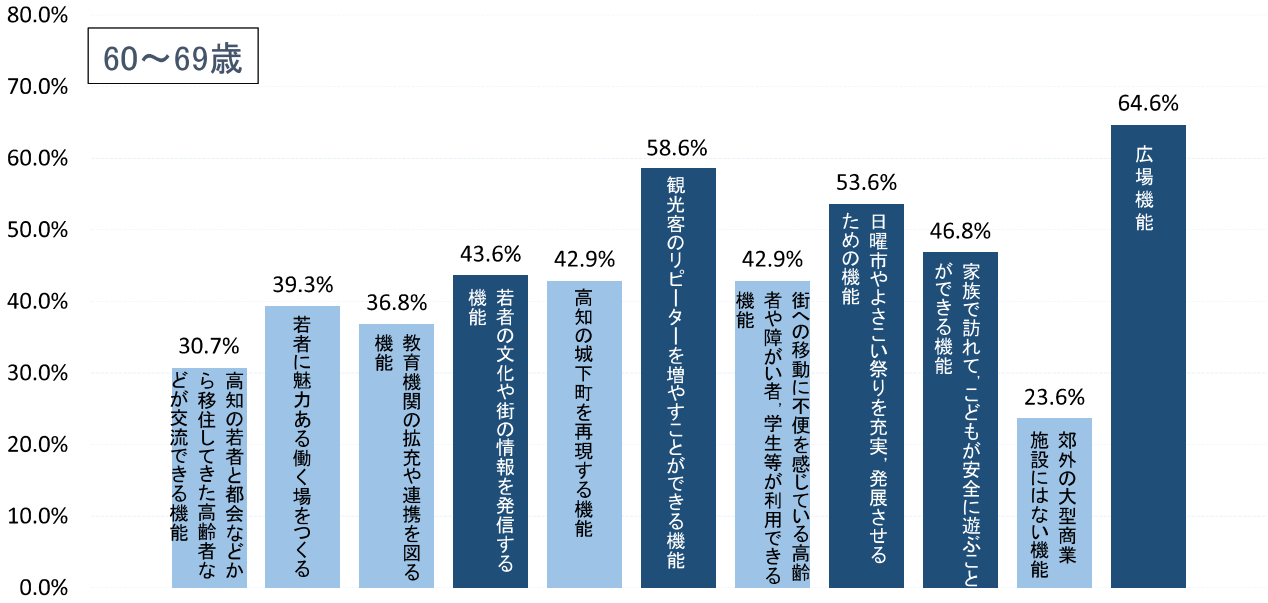
1	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	66.8%
2	広場機能	61.7%
3	観光客のリピーターを増やすことができる機能	57.0%
4	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	51.8%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	51.8%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



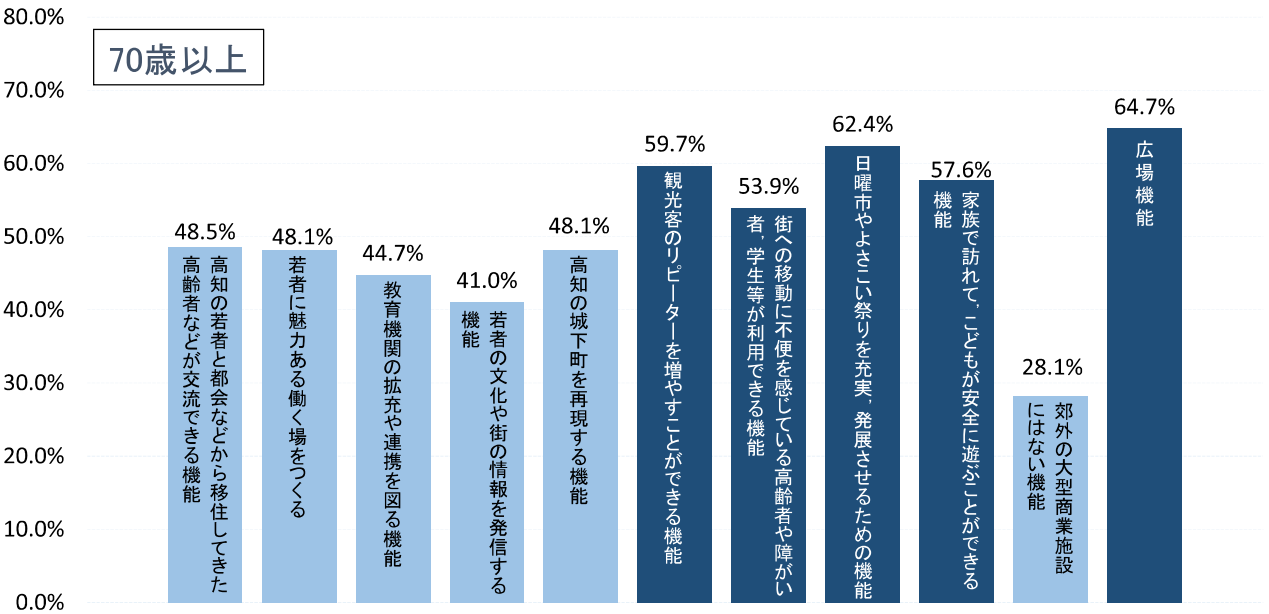
1	広場機能	60.3%
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	57.7 %
3	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	56.1%
4	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	48.1%
5	若者の文化や街の情報を発信する機能	44.4%
5	高知の城下町を再現する機能	44.4%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



1	広場機能	64.6%
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	58.6%
3	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	53.6%
4	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	46.8%
5	若者の文化や街の情報を発信する機能	43.6%

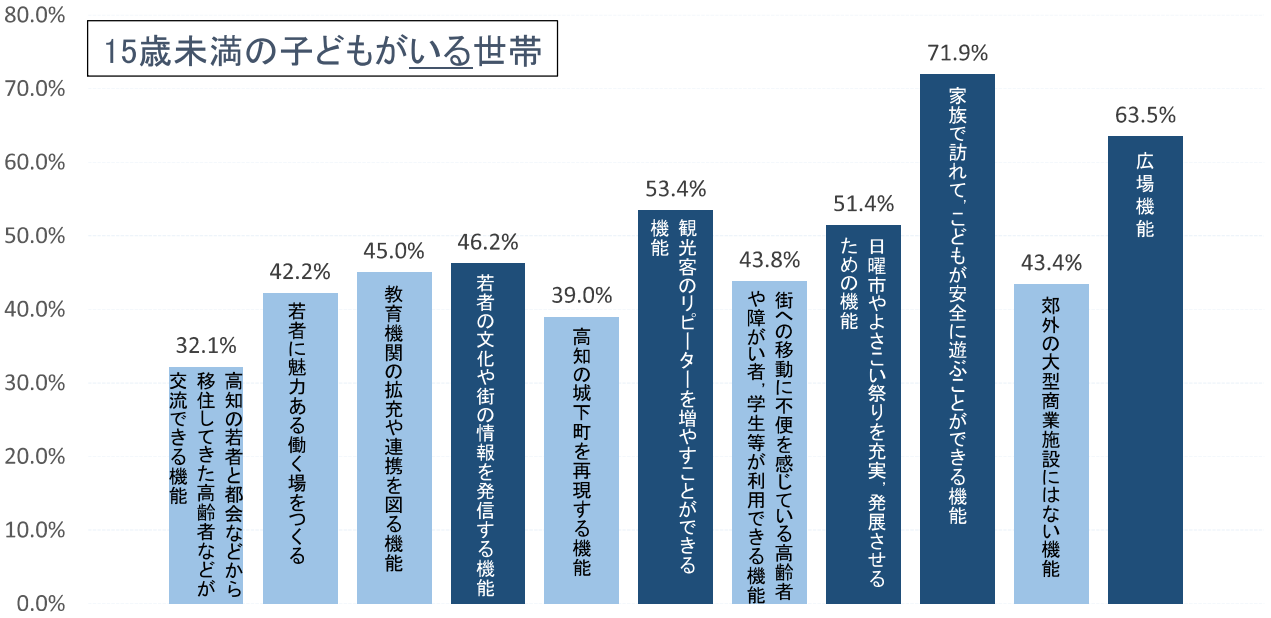
市民アンケート結果（ふさわしい機能・年齢別）



1	広場機能	64.7%
2	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	62.4%
3	観光客のリピーターを増やすことができる機能	59.7%
4	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	57.6%
5	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	53.9%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・世帯構成別）

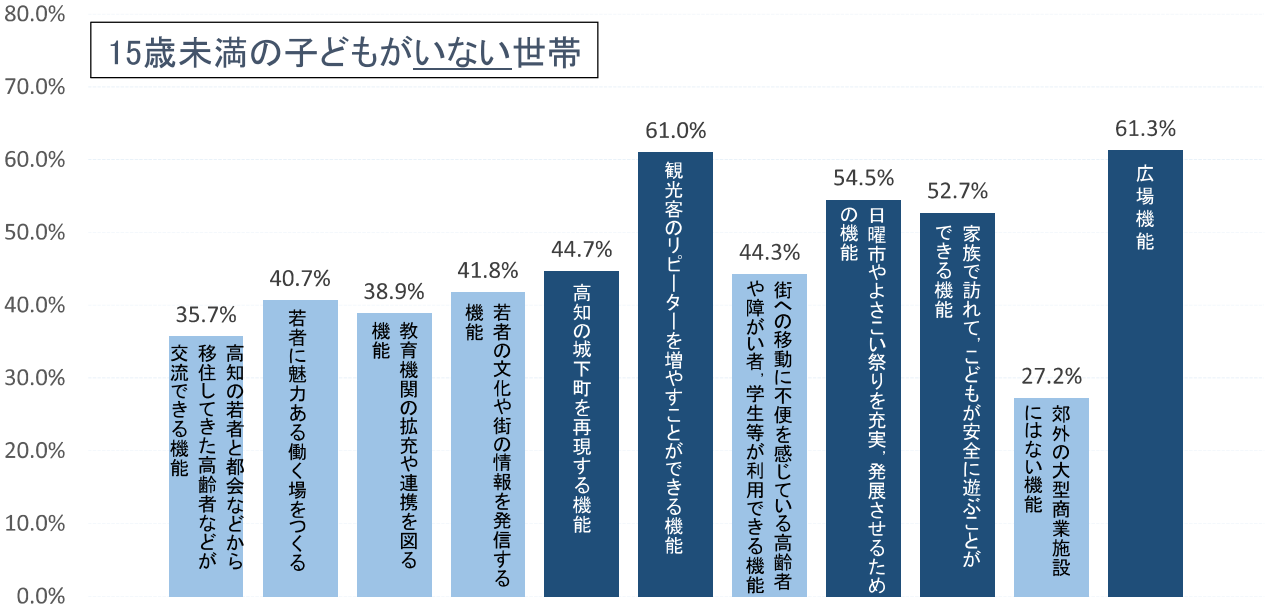
15歳未満の子どもがいる世帯



1	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	71.9%
2	広場機能	63.5%
3	観光客のリピーターを増やすことができる機能	53.4%
4	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	51.4%
5	若者の文化や街の情報を発信する機能	46.2%

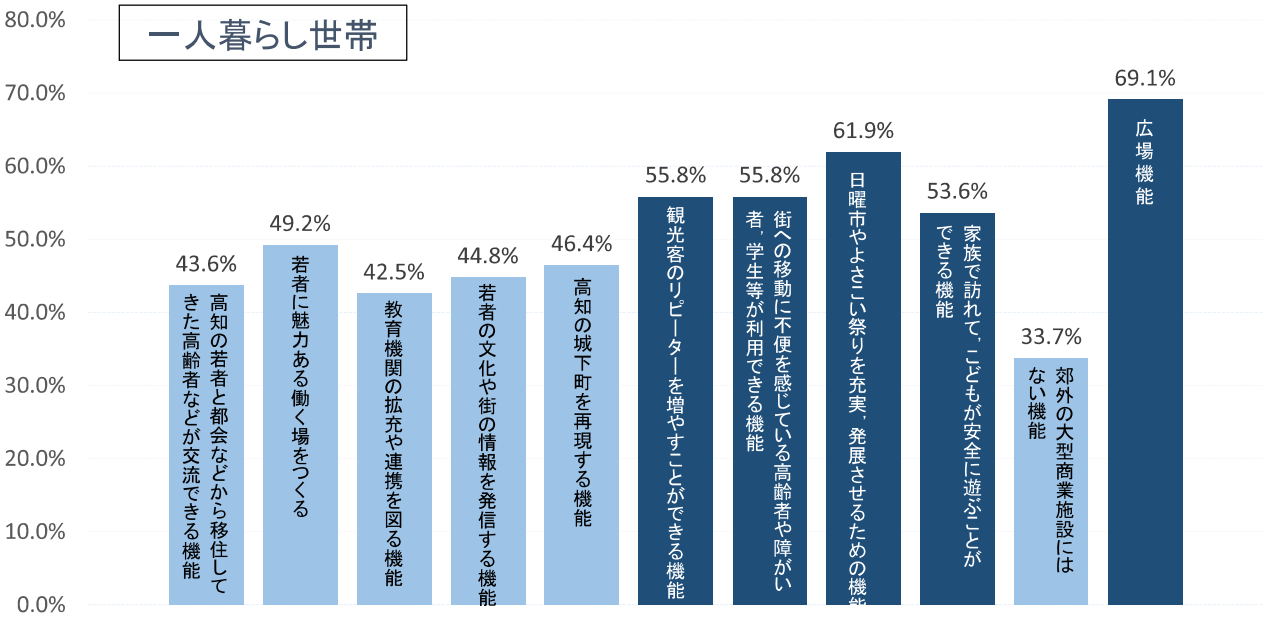
市民アンケート結果（ふさわしい機能・世帯構成別）

15歳未満の子どもがいない世帯



1	広場機能	61.3%
2	観光客のリピーターを増やすことができる機能	61.0%
3	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	54.5%
4	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	52.7%
5	高知の城下町を再現する機能	44.7%

市民アンケート結果（ふさわしい機能・世帯構成別）



1	広場機能	69.1%
2	日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	61.9%
3	観光客のリピーターを増やすことができる機能	55.8%
4	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	55.8%
5	家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	53.6%

【自由意見について】

自由意見記入者数　358人　／　アンケート回答者数　1,168人（記入率　30.7%）

（20代男性：８人）

全て駐車場（立体）にし，無料で提供する。そのことにより，周辺店舗で買い物をする人を増やす。
追手筋の町並みや高知城の景観を考えてあまり大きな建物は建ててほしくない。
民間活力の活用としても建物建設には賛同できない。
家族で遊べる施設が少なすぎる為，屋内遊び場が中心部にあると嬉しく思います。また郊外のイオンモールなどに行かなくても楽しめる場が出来れば周囲の商店街やひろめ市場などの施設の集客も増え，街全体の活性化につながると思います。
（問5の８番目）トイレ希望
街の活性化の為には若者や家族で行きたくなるような施設を作ってほしいです。映画館や商業施設広い駐車場もあればもっと人は街に集まると思います。
多目的に使用できるよう緑あふれる広場がよい。街中にそういう所がほしい。箱物はもういらない。
中途半端なものはいりません。

（20代女性：15人）

交通の便をよくし行きやすいようにする。若者にも魅力的な場所にしてほしい。市内でどんなイベントがあるのか今以上に詳しく知りたい。内容等ＳＮＳ等にも載せて
子連れの観光客の方々が行きやすい場所，観光客が旅行を楽しみやすいようになる場所になればいいなと思う。
既存施設等は造らないでほしい。商業施設など今までにない企業を誘致して帯屋町，大橋通りの発展に尽力してほしい。商業施設などに向かないと言っている人がいるが働く場があってこそ街の発展につながるものと考えます。遊歩道もできるのでその場を素敵なものにしてほしい。
どの世代も利用したいと思えるようなものにして下さい。高知を元気にできるかどうかはこれにかかっていると思います。将来性重視！
商店街はシャッター街になっているように思います。でも「帯屋町チェントロ」が出来て少しはにぎやかになったように思いますので，体験型等の商業施設の建設をすれば少しでもにぎわうと思いました。
周辺に多く新しい施設ができているが，いまいちそれらがどのような機能を果たすのかよくわからないので，宣伝の面にも力を入れてほしい。
広場機能は…災害（津波）のときは危険では？
高知出身者が県外に進学・就職するのは遊べる所（商業施設）がイオンしかないからです。県外で買い物をする→県内にお金が回らなくなる悪循環も仕方ありません。観光客も大事ですが，まずは県内の若者（ファミリー向け）の商業施設を増やしたらどうでしょうか？
観光客も大事だけど地元民が誰でも行きやすい行きたいと思えるような場所作りも大切にしてほしい。
（別紙要約）観光ゾーンにあるべき施設の「よさこい情報交流館」をこの場所に移転するべき。そして防火設備を万全にし，津波・浸水から守る機能を備え，災害発生時にうまく機能する設備・空間を兼ねるべき。賑わいの低下の理由はブランド（特別感）がないから。車で30分かかる距離を自転車，公共交通を乗り継いで雨天時にわざわざ行きたいとは思えない。方向性の見えない状態でまちづくりはできない。まずは「〇〇都市」というゴールを設定するべきだと思う。
雨の日に遊べる室内施設がないので広々とした遊び場ができると嬉しいです！…と思う反面，街は駐車場が有料なのでなかなか行く事ができないというのが現状です。

猛暑や雨の日も多く，室内遊び場など圧倒的に少なく家族で出かけられる場所が必要だと思います。帯屋町やひろめ市場などもあるので食事面や交通面でも便利で困らないので場所的にもとてもいいと思います。
子連れで安全に遊べる場所（室内）があったら嬉しい。毎月の子どもと一緒に楽しめるイベント等行ってほしい。調べたら最新の情報が出てくるよう更新をしてほしい。
夜から上映される野外シアターなど。町に映画館がなくなり不便です。
中心街の核となる場，環境であるため，子ども～高齢者まで楽しめる，安らげる，また来たいと思えるような居場所にしていくべきかと思います。

（30代男性：17人）

市民のために使ってほしい
若者や家族と楽しめる施設が必要。子どもが大人になった時次の子どもに街の楽しさを受け継いで行けるように。
高知城（観光），ひろめ市場（高知らしさとグルメ），日曜市（観光・ショッピング）この３つに加えてもう１つ目玉があると面白いと思う。維持費少なめ，でも特色は濃いもの。ご苦労様です。高知のため日本のため頑張ってください！楽しみにしています！
家族で楽しめる場所，その場所に行けば交流でき，人の輪が広がるような所にしていただければ。
よさこい等にはこだわらず行ってみるべき観光地を紹介したりＶＲ体験できる場を用意し「ひろめ市場」や「ジオパーク」「カヌー体験」等のＶＲ動画を見て行ってみたいなと思わせるものを用意したらいいと思います。
若者（学生等）が学習出来るスペースがあれば良いと思う。（本を読むスペースとは別に）
他県にあるような体験型テーマパークを作ってほしい（高知にはほとんどないです）。小さな子どもから高齢者まで楽しめる施設。災害時には避難所として使える。
今の中，高齢者の利用より今の子どもが大人になった時に合った機能の施設がいいと思う。
図書館は資料の保管展示の他，高知県の情報（商業，歴史，文化，人…等）「ここに来れば全てが探せる施設」を目指してほしいと思います。それ以外の機能は思いっきり削ぎ落とすくらいで良いと思います。
「街に行きたい」「街に行かなければ他にはない」と思える新たな施設をお願いします。中身もさることながら，建物自体の魅力も！
雨の日に行きたくなるようなスペースが高知には少ない。ぜび帯屋町をそんな場所にしてほしい。
県外客は隣にひろめ市場，見上げれば高知城という立地なので見向きもしないと思う。ならば県内・近隣にお住まい（通学）の方が利用しやすい施設を作るべきだと思う。
災害時用に数千人分の食料などを備蓄できる場所
中心街に大丸しかなく商業施設がないのは大変残念。帯屋町アーケードの活性化など県内の魅力が乏しく，まずはその事に注目してほしい。（自分たちが子どもの頃は映画館やショッパーズなど今よりは活気があった）
郊外でも十分な施設，機能だと思います。
市街地の活性化の為に周囲の３つのゾーンを活用する人を増やす事が重要。災害に強い建物をつくり企業を誘致するのに最適な場所だと思います。
屋内で子どもが遊べるような施設（職業体験や屋内アスレチック等）

（30代女性：35人）

子どもから高齢者，地元の人が図書館と一緒に利用できる施設にして頂きたい。例えば半分はデイサービス施設，半分は家族連れが楽しめる博物館やミニ美術館みたいにしては，人が集まりやすいです。おみやげとかよさこいはもうやめてほしい。

せっかく高知城も近く観光客がたくさん訪れる場所なのだから少しでも県外から来た人がそこでお金を使ってくれるようなものをつくった方が良い。ひろめ市場別館など…。ここでしか手に入らない，食べれない限定品など。
街の中心部なので一部の人が使用する場所でなく万人が使用できるような場所が望ましいと思う。
隣がひろめ市場であるなど観光客が多く来るエリアなので，県外の人が興味をもってもらえる様な施設が良いと思う。
活気のあふれた街にしてほしいです。
「おまち」に人が集まるような，効果的な活用方法をお願いします。
項目としてはふさわしいが，例としてあがっているものは適切とは思えない。もっと内容のあるものになるよう調査・検討するべきである。
来街者を増やすためには，気軽に車で出かけられるところにすることも大切だと思います。料金の安い駐車場があればもっと買い物にも行きやすくなります。小さな子どもを連れて出かけられるところにも人は集まると思います。
観光ではなく地元の人が活用できる場が良いと思う
（問5の４番目）だいたいどこでも人いないです，（問5の５番目）観光に見た目は大事です！中途半端ダメ！，（問5の８番目）体験施設→〇　休憩スペース→×店にした方が売上になる，（問5の９番目）中途半端なものではサビれる，（問5の10番目）観光者というよりは高知県人向け。定期的に通う施設は駐車場が便利な方が行きやすいです。大型客船等来高時，ひろめ市場と合わせて高知のおみやげを買ってもらえないか。効率的に色々な売上を落としてもらえる。ひろめの集客力を活かせるものを作りたい。
若者中心に活気ある街づくりにしていくのはいいが，「たまり場」のような場所にならず，多年齢層でコミュニケーションのとれる場所になってほしいです。
（問5の８番目）一年中は不要かと。（問5の９番目）無料駐車場付がリピートできて大変良い。）移住者や高齢者支援を目的にしては県出身の若者の地元定着意識やUターン希望が減る一方かと。高知は生活しやすいところだと子育て世代が実感できる環境をぜひつくってください。
新図書館および西敷地の完成を心待ちにしています。西敷地は多くの人が集まり，いこいのスペースになることを希望します。
京町商店街タウンモビリティ「ふくねこ」のような観光客や障がい者などボランティアガイドの利用を気軽にできる場所が欲しい。また，図書館の施設を活用した学習会があれば良い。
駐車場料金を利用者は無料や安くなる様にするといいと思います。駐車料金がかかるので今はほとんど帯屋町に行かなくなったので。
駐車場（無料）がないと大変不便
年齢を問わず利用できるものが良いと思う
高知県には徳島（アスタムランド）や香川（さぬき子どもの国）の様に無料で子どもが遊びながら学習できる場所がないのでそういう場所を作れば良いと思う。そういう所があれば学力も自然と上がっていくのではないかと思います。
駐車場など充実してもらいたいです。雨の日に子どもが遊ぶ場所が少ないので期待しています。子どもにもわかりやすい歴史館や科学館（体験できるもの，クイズなどで学べるものなど）ができたらうれしいです。
隣にひろめ市場があるので観光客が多く来られると思います。なので物産館などはいいのでは。日曜市はあの通りでざわざわやっているのがよいと思うので，施設の中にあらためて作ることはないと思う。よさこい祭りも年一回だけなので発展させる機能もいらないのでは。駐車場があってカフェ，レストラン（高知のものが味わえる，禁煙で），雑貨，高知の物産館（少しおしゃれなもの）など入れると観光客＋地元の人も来るのでは。
複数のいろんな機能を持つ複合施設がよいのでは。
子ども連れでも楽しめるスペースや公園があると嬉しいです。

「よさこい祭り，龍馬，高知城」推しはおなかいっぱい感があるのでもう充分かなと。「動」に視点をあててシアター，若者中心のカフェ，高齢者と乳幼児が触れ合えるコミュニティサロンなど作って活性化したいです！
一人一台車を所有する高知県人にとって駐車場の問題は大きいと思う。無料なら行こうか！となるけど有料となるとやっぱりイオン高知に行こうか駐車場無料やし…となる。しかも駐車場から歩かんでえいし。
大型客船向け観光施設（高知の企業しか出店不可）を作ったらいいと思います。
横に多目的広場があるようなので広場のままにするのはもったいないと思います。
今，休日に遊びに行く（目的なく）というとイオンなど県外企業の店が多くなっています。昔のようにとはいかなくても帯屋町にまた人の集まる，集まりたくなるような魅力的なものが必要だと思います。
高知城→新資料館→図書館と人の流れができる事に期待しております。百名城にも選ばれている高知城があるにもかかわらず古い街並みは残っておらず残念。追手前高校よりも城側に景観に特化した街づくりをしてはどうか。城下町のｲﾒｰｼﾞ。
子ども連れの家族や若い人たちが一日過ごせるような場が中心街にあればそれに伴って買い物や食事等で一年を通して（よさこいや日曜市だけでなく）経済的効果が上がるのではないかと思います。有効な施設が出来る事を期待しております。
外国人観光客が増えているので常時機能している多言語対応ができるインフォメーションブース（センター？）が必要だと思います。
賑やかなひろめ市場と静かな図書館の間にある広場なので難しいです。ただよさこいの時に感じたことですが休憩できる広場が欲しいと感じました。無理やり施設を決めるのではなく臨機応変に対応できるように（広場になったり仮設の施設も建てられたり）多目的広場という緑ある気持ちのよい広場があれば嬉しいです。
現商業ゾーンは20代30代には魅力に欠ける為，地場物産も含めたアパレル等の商業施設の一角に家族で訪れることのできるスペースや日曜市中に休憩できるスペースが常設されると良い。
高知城が近いのであまり最新のものとか派手なものは控えて古いものと調和するものが良いと思います。観光客が高知城から帯屋町へ上手に流れて行くような役割を担ってほしい。
子育て世代としてはぜひ子どもが安全に楽しく遊べる屋内外の施設を作っていただきたいです。高知県にはそれがあまり無く感じます。
その場所にふさわしいかどうかを置いておくと，大きな企業に誘致した方が市の財政に少しでも足しになったらいいなと思います。

（40代男性：23人）

高知の給料が安いため子どももつくれない。負担が大きすぎる。
福岡市のように若者向けの起業セミナーを行う場所を提供したら高知市の若者離れの防止策になるのでは？
直接行ける交通網があればもっといいのでは？
（問5の9，10番目）営利目的ではない施設で。高知は雨の日に家族で行く所（遊ぶ場）がない！（四国の中でも高知県だけ施設がなさすぎ）。街の駐輪場の利用時間が短い（夜閉まる時間が早すぎて利用できない）
隣にあるひろめ市場や日曜市を殺してしまわないような施設ができると良いと思う。観光客にこだわらず高知県民も楽しく集まれるものができると良いと思う。
西敷地に新しく建物を建築する場合，帯屋町アーケードから見える追手前高校の時計台の景観は残してほしい（希望）
子ども一人でも遊ぶ事のできるテーマパークで親が居なくても安心な施設であれば買い物もでき周辺の活性化が図れる。
芝生の中央公園広場でみんなが自由に使えることが望ましい。箱物事業はまっぴらごめんだ！建物は飽きられる。ひろめ市場や日曜市で買ったものを広場で食べる高知の太陽気候にふれることが最高のぜいたくでは？

子どもを安心して育てることのできるスペースを増やしてください。今の高知は子どもにいじわるな街です。特にタバコをどうにかしてください。どうぞご検討ください。
１Ｆはひろめ市場を移設，２Ｆは県外の観光客への高知ＰＲの場。リピーターも来る様な魅力的な場として活用。年毎にアート作品を入れ替え高知出身にこだわらず世界中のアーチスト作品を展示出来る場にしてもいいのでは。
ひろめ市場の隣なので位置的にどうでしょうか？県外客も多いので上記では難しいと思います。
官民合同ひろめ市場の拡張型施設。酒の文化を押し出す施設で集人化。
追手前小学校が建っていた場所だという事を残してほしい。通っていた児童たちが誇れる場所にしてほしい。
何を建設するにしても集まりやすくする必要がある為，車社会の高知は駐車場無料化にするべし。（①高知市在住者以外とか②３時間無料とか～）
思い切って緑豊かな公園にしたらいいと思う。
女性に力入れすぎ。益々男性の仕事，働けない。女性は高揚しすぎ結婚しない子ども作れない。
平日に人を呼ぶのはなかなか難しいと思います。土日に日曜市等に連携した魅力ある施設を作るのがふさわしいと思います。
（問5の11番目）これは屋上のみを開放利用するようにすれば良いと思います。芝生屋上など良いでしょう。せっかく作るのであれば，今高知になくて，観光客に魅力的で，高知の若者にも魅力的かつ働ける場の相乗効果のあるものを作るべきとおもいます。例えば「ラーメン博物館」や「Ｂ１ｸﾞﾙﾒ博物館」のような観光客にとっても高知の若者や家族にとっても楽しめる施設です。「〇〇博物館」のｽﾍﾟｰｽはそれ程いらなければ半分，半分でも良いと思います。お客のﾀｰｹﾞｯﾄを１つに絞るのではなく，２つ３つとあればリスク分散にもなりもしダメだったらﾀｰｹﾞｯﾄを変えれば良いだけです。今高知の大きな欠点は高知の若者にとっては「イオンしかない」このような状態が高知から若者がどんどん出て行く大きな原因の１つでもあります。せっかく作るのであれば既にあるものではなく，３つ４つといろいろな効果のある施設を作るべきと思います。さらに出店を募集して相場よりも非常に安い賃料で貸せば家賃（賃料）も入ってくるという優れた点もあります。
県外から人を呼べる施設。高知の夜は酒を飲まない人はヒマだと思う。
（問5の９，10，11番目）個人的にはこの３つが「できたらいいな」と思います。
高知県は全国で一番猫の殺処分が多いと聞いた。犬や猫の里親探しができる施設を造るべきだ。もうペットショップは無くすべきだ。
既存のバス停から遠いので高齢者障がい者に配慮して建物の前にバス停を新設と桂浜～高知駅ＢＴ間を運行しているのを県庁前・ひろめ市場（日曜市）を通るよう望む。長浜から桂浜間は市役所に行くのにはりまや橋で乗換は不便です。高齢者障がい者に配慮してほしい。
高知の素晴らしい偉人や魅力を再発見できる子どもたちに夢を与える事ができる場

（40代女性：35人）

子どものいる家族連れをターゲットにする場所ができるといいと思う。マイカーでの移動となる家族も多いと思うので，駐車場の利用特権も考えて欲しい。街に人が集まらないのは駐車場の問題もあると思うので。わざわざ駐車場代を出してまで行きたいような施設があると，なおの事いいと思います。公共交通を利用する人にもサービスがあると利用しやすいのでは？（とさっこタウンがすごく良かった）
高知は雨天時子どもの遊び場所がないので是非屋内遊び場を作って頂きたいです!!
立地的に多目的活用が望め，個人的に凄く期待しております。一部の方が利用するのではなく，皆が自然と利用しやすい環境の場にして欲しいです。
私は重度の障がい者です。父に代筆してもらっています。障がい者や高齢者が利用しやすい機能を作ってください。
商店街が寂しいのが残念です。おいしい物があるとか，興味深いものがある，子どもの楽しめるものがある等離れた場所でもそういう物があれば人は集まるという現状が明らかです。人の集まる有意義なものを希望します。

若者がイオンに行かなくなるような機能を求めます
高知＝「坂本龍馬」なので場所は違うが生家の再現
大きな箱物は作らんでえい。税金使うて更なる借金はせんとって若者がこまるき！
とにかく街は駐車場が不便。お金もかかるので駐車場が無料でたくさんあれば行くのにといつも思う。子連れでも行きにくい。トイレも少ない。
予算をなんとか確保して県外の施設に負けない充実し洗練されたものを作ること。高知のものは全て「ちゃち，ざっとしちゅう，なんちゃあない」と言われる。行政がもっときばってください。
ミニシアターがよいのでは？城西公園に一時作られた（安藤さくらさんプロデュース？）ミニシアターのような…。
遊歩道はアーケードのように雨でも利用しやすいよう屋根付きが良いと思う。ひろめ市場が多くの人で賑わっているので，もう少しスペースの拡大をしたら良いのでは。
観光客に対してはひろめ市場等ありもういいのでは？子どもたちが遊べるスペースがなく，小さいころからこの場所でお城を見て遊んだという記憶が大人になっても残る場所になればいい。子どもが大人になったときに親しみを持っていける場所にしてほしいです。やはり想い出（父と母と遊んだ）の場所はいつまでも愛着の場所になります。そして高知市中心が活性化につながります。少し時間がかかるかもしれませんが…子どもが来れば大人も来ます。居心地のいい場所にして欲しいです。
（問5の４番目）図書館となりいいかも（問5の８番目）よさこい体験施設→これはいいかも）観光客向けの施設？ってそんなにいりますか？高知の人に利用してもらえる何かを考えるべきでは…。図書館も駐車場があれば利用したい。公共の交通機関は不便（バス，電車とおい）
どれも必要かと思う機能ですが，行きたいか・行くかと問われると…。県民・市民も利用したい，行ってみたいと思う場所を作ってほしいです。①テーマパークなどなら（2500㎡では狭いけど）孫を連れて・孫が一緒に行きたいと言うからなどで祖父母も含む老若男女が集う場になるのでは。県民市民が集まる場所は自然と賑わい栄え県外客の皆さんも集まって来てくれるのではないかと感じます。②ひろめ市場を拡大するのは…？小中高生が集いにくいか。③読書をしながらお茶のできるゆったり系カフェテラス。高齢者や観光客の方には休憩所としても利用できるし，交流の場としての役目もつくるとか。どうぞ良い施設を作ってください。
基本的に建物は建てないほうがいいと思います。中央公園と同じような機能。例）日曜市で買ったものが食べられる場所になると人が増え，滞在時間が増え，お金も使ってくれます。
天候が悪い時に子どもがゆっくり遊べる施設がないので高知産の木材とかを使ったぬくもりのある遊び場があれば…。
若者より高齢者が集まれる施設がいいと思います。
若者だけでなく県民全ての人にあって良かった，作ってもらって良かったと思う物を作ってください。
高知県は動物の殺処分がとても多いと聞きました。ペットモールとはペットショップですか？それなら不要です！犬や猫の譲渡会やしつけ教室などを開いて動物に優しい街づくりを是非してください。和歌山県のたま駅長が人気だったように動物に優しい高知市になれば県内外から老若男女が集まって賑わいます！遊び場を作るだけでは発展しません。
免税店，両替所，多言語対応観光案内所。川の水族館（河口～上流）たんぼのいきもの池
町中なので若者や子ども，高齢者向けの施設が出来るのは賛成ですが私達の年齢が楽しめる施設もできないでしょうか？
「キッザニア」の様な親子で楽しめる施設が高知にはない。観光客を呼ぶことも必要だとは思うがもう少し地域に根差した施設を考えてほしい。
無料の駐車場があればもう少し中心地に来る人も増えるのでは？立派な施設だけ造っても利用がなければ（少なければ）意味がないし，結局もったいない。
ひろめが観光客が増えすぎて手狭な感じがする。目先を変えた方法でひろめと連携して観光客も地元民も利用できる施設を希望。また，キッザニアのような家族が楽しめる場所で高知の子どものために役立つものも良い。高知はイオンしかないので。体験型のものは人気がでると思います。
既にその機能を持つ場所や施設がある場合，二重にならない様にしないと元々の方が潰されてはもったいないと思います。

雨の日に屋内で遊ばせる場所が高知にはありません。無駄な建物にお金をかけず，思いっきり子育てできる街を作ってください。
箱物（建屋）は近くのﾁｪｯﾄﾛ，空店を有効利用すれば良いので必要がないと思います。芝生に噴水等を備え（災害時の水確保にもなる）た広場にし，図書館で借りた本を読んだり，日曜市散策・街歩き時のひと休み的な自然と人が集まる所にすれば良いのでは。
（問5の11番目）あの場所に？南海大地震を視野に入れているのであればかなりの高層になるのでは？現実問題難しいかと思われるので「イ」にしました。この機能が出来れば本当は一番良いのだろうと思います。）導入されて利用者が少なそうなものを「イ」，利用活用されそうなものを「ア」としました。
多目的に使用できる屋内施設と公園が良いとおもいます。（両方とも災害発生時に避難できる場所として機能できるつくりにしておく）
（問5の11番目）津波の時は浸かる。この場所しだいで人の流れを変えることがチャンスになるかもしれません。イオンはよく行きますが「高知」ではありません。またこの周りがもう少し賑やかになってくれたら本当に嬉しい。若者が高知にいてくれますように。人を宝として育てていけるようなシステム・場所を是非とも。
私には子どもがいませんが甥がいるので，子ども，高齢者，障がい者のための機能がほしいです。
色んな人が気軽に足を運べる場所を提供してほしいです，街が全く活気ないので歩いていてさみしいです。１Ｆとか屋上を駐車スペースにして車がとめれるスペースを確保してもらうことも必須ですね。
図書館が出来るのは嬉しいがそれだけの為にわざわざ電車代を払うのもどうかと…。日曜市やよさこいのイベントより普段に利用できるスペースができたらよいです。
（問5の１番目）常設である必要が感じられず既存施設の間借りで事足りる。 （問5の２番目）誘致企業←本社に売り上げを吸い上げられるだけなら公費を使うのは反対。 （問5の３番目）新図書館内や高校・大学等の近隣施設を活用すべき。 （問5の４番目）複合的に使えるｽﾍﾟｰｽを設けたら良い。個人的にはｺﾐｹ用（ｲﾍﾞﾝﾄ，ｺｽﾌﾟﾚ更衣室）を希望。 （問5の５番目）中途半端に再現するだけでは何度も来街者が訪れる施設とはならない。大型客船での海外観光客向けに日本文化を発信する施設には良いと思うので色々な企画で楽しめる場に。 （問5の６番目）上記の施設に地場産品店舗や茶所風休憩所，観光案内所，衣装ﾚﾝﾀﾙ（よさこい衣装，龍馬など。海外観光客向けに着物や浴衣，忍者など）等々を入れるといいかも（羽田空港国際線ﾀｰﾐﾅﾙ縮小版ｲﾒｰｼﾞ） （問5の７番目）高齢者・障がい者への支援は場所を分散させるよりも「ふくねこ」への支援を充実させて対応した方が良い。 （問5の８番目）既存の「よさこい情報交流館」へ向かわせる策でおまちに人が流れる事で活性化に繋げることができると思う。 （問5の９番目）天候に左右されることなく子どもが遊べる施設は必要！親や祖父母も一緒におまちに来る！ （問5の10番目）例えばボルタリンクで難易度が違う壁を作るとかで［9体を動かす屋内遊び場］＋［10体験型スポーツ施設］融合したものができませんか？ （問5の11番目）広場で来街者呼べますか？津波浸水区域なので食料・薬等の災害用保管場所には向かない。あと火災が発生したら火災旋風によって周囲の炎は酸素供給元となる空間に集まるため広場に集まった人々を一度に焼き殺すことにも成りかねません（関東大震災時に横網町公園で実際にあった事です）。浸水・火災リスクを考慮しないまま広場にするのは安易すぎる。） 全ての人を満足させることはできないので機能を取捨選択します。「中心市街地の活性化」を目指すには県外・海外からの観光客と，子ども連れ世帯（親や祖父母）を主なターゲットとした方が良いと考えました。しかし，ただ単に施設を作るだけでは集客した人々を周遊へと向かわせるには弱く，商店街等の協力を得てスタンプラリーや割引・記念品等の合同企画があると良いと思います。駐車料金も「有料ゾーンの利用でサービス券を配布」だと市外地からでも訪れる人が増えると思う。 子どもを連れてくる事を考えると施設は完全禁煙であって欲しいです。具体的には清掃業者が日中常駐する公衆トイレ（ＳＡぐらいの数・広さ，オムツ替え・授乳室も欲しい），コインロッカー，コインシャワー（旅行者やよさこい祭り，竜馬ﾏﾗｿﾝでの利用を想定）を１階に。２～３階に城下町を模した観光・遊具施設（子ども用に「忍者村」とかどうですか？）を，屋上には憩いの場としての庭園を提案致します。（オーテピアより高くなるビルは望まず３～４階建てがいいと思う。）高知の夏は暑すぎるので建物周囲と屋上にミストとシャワー機能があれば良いです。課題として考えられるのは平日の集客，路上生活者の移住，犬猫の糞尿，酔客の汚物…でしょうか。環境が悪いと子連れは行かなくなります（ひろめ市場は子連れでは行かない）。新図書館西敷地が中心市街地の活性化の為に，有効に活用される事を望みます。

（50代男性：15人）

マンネリ化した市政からウソが多くなった，目立ちすぎる。それ故に末期状態と言われても仕方ない。この敷地は広場が一番いい。

帯屋町とか日曜市を歩いた後にいっぷく出来る所が欲しいですね。ひろめはのんべえのイメージがあるし～
この事業を担当されている方は他県の成功している施設をじっくりと見学・体験し，取り入れてもらいたい。田舎者がいくら考えても都会のセンスには及ばないと思うので！今の高知は子どもが楽しめる施設が皆無です！
（問5の８番目）買ったものを食べることができる雨にぬれないテーブルとベンチ・ごみ箱，トイレ手洗い場があると…
図書館が休館日でも学習できるスペースを作ってもらいたい。現在休館日にはそうした場所が街の中にない。（有料のカフェぐらい）
日曜市そのものが交流拠点です。似たような箱物をあちこちに作っても仕方ないと思います。
地元の人も観光客も自由にふらりと立ち寄る事のできる様な場を作る事が出来れば良いなと思います。あまり整理されていず，田舎の町らしいごちゃごちゃしている場所。なんとなく行ってみたくなる場所。
財源としての商業施設の誘致には賛成です。が，「よさこい」は別物です。
鍋焼きラーメンビル，ペンギンカフェ，ポケモンセンター，とらのあな
高知城・日曜市など観光客が多く訪れる地域であり観光客増加外貨収益増強を図るため高知の魅力を発信できるような施設の敷地として活用していくことを望みます。
あらゆる可能性を追求し前進あるのみ
広場機能も緑化した広場が望ましい。
使いやすさ（開館時間や休み）が重要
高知市在住の方と県外観光客等の交流のできる場としての施設にすることと，大震災等の災害時に役立つ施設ができればありがたいと思います。
弘化台の場外市場。地元の人も買い物に来られるようなもの。

（50代女性：47人）

ゆっくり本を読みながらお茶が飲めるようなスペースがあったらいいなぁと思います。
身体に障がいのある人でも個々に応じたパソコンやタブレットなどが使えるような場所が欲しい。
大型客船が来高するなか，ひろめ市場と帯屋町の商店街だけでは少しさみしい気がします。もっと高知の良いところを県内外に発信する施設，また海外のお客様にも高知に来て良かったと思ってもらえる場所があれば良いと思う。
観光に重点を置いた施設にした方が良い。せっかく日曜市やお城やひろめ市場，大橋通りに観光客が来るのだから市や商店街で買った食材を料理（焼いたり煮たり）して食べられる場所があれば良い。海外からの客も増えているので日本的な城下町という感じを出す。おしゃれな都会的なものは他のゾーンに集めて作れば良い。どうやっても高知は田舎で食べ物しか胸をはれるものがないのだから中途半端に現代風にせず，にぎやかで雑多な楽しい場所にするべき。毎日町の人がよさこいの衣装を着て歩いているような
むやみにビルを建設するのではなく，緑ある広場（公園には敷地的に狭い？）でもいいのではと思います。
文教地域であるとともに周辺に観光客が増えるので補完できるものがいいかと思います。ひろめ市場の東側舗道がクサイし汚いです。ひろめの業者さんにきちんと掃除して欲しいです。
市民がゆったりとできるスペース。広場のままでｲﾍﾞﾝﾄができるように施設は建てないでベンチを置いてほしい。
郊外に大型店舗が増え，街中に活気がなくなって寂しい思いをしています。再開発して魅力がある，人が集まる「オマチ」にしてください。駐車料金が安いと行きやすいのかなぁ。
（問5の１番目）既存は？（問5の２番目）企業来ない（問5の３番目）大学構内でできる（問5の４番目）どこでもできる（問5の５番目）OPEN時しかもりあがらない（問5の６番目）他にある。将来に備えて若者定住を考えるのも大事ですが，懸命に生きてこられた高齢者にやさしい街づくりを期待します。

高知市最後の景観です。50年民間ビル全く理解できない。上記施設は他にも使用できる土地・空間はあるでしょう。この場所で充分な機能は出来ない。数年～30年後の市民，市民リーダーの思いを全く無視です。
せっかく城の近くに街があるのだからもっと高知の文化や城下町を造って近代的な箱物があちらこちらにあるのは美観的に良くないと思う。日曜市などがあるのであまり大きな物はふさわしくないと思う。
お世話になります。新図書館及び周辺の利用…高知市の発展に繋がると期待しています。
県外の観光地では何もなくても座って休憩できるスペースがありホッとした記憶があります。飲食はひろめや帯屋町で出来るので緑の多いベンチスペースがあるとよいと思います。高知城もいいですが石段があるので…
利用者の目的ごとのスペースを設けないと人が集まるスペースの確立は難しいと思います。居心地の良い所にしてください。
老若男女障がいのある人もない人も誰もが気軽に立ち寄れて交流などできる場所になるといいですね。図書館のある場所として周りの環境もそれにふさわしいものにしてください。
新図書館の場所に関して無料駐車場があるかがキーポイントだと思います。利用者が自由に頻繁に行ける為には必須です。
高知県を観光県として全国に発信する中心部として集中的にこの地区にまとめて利便性や県民にとっても興味ある施設を的確に意見をきいて小まわりきく地域にしてください！小都市のオランダ等のように自転車等で移動出来る範囲で！
若者に向けたシャレタ活用を！
常に市民が集える「しくみ」を考えた方がよい。高齢の母を見ていると通いやすい教室，年齢関係なく習い事などができればよいと思う。
西にひろめ市場（高知を活性化するには観光客を増やす手立てが必要）東には図書館（子ども文化に図書館がどれだけ有効に働くかがキーワード）と考えてこれからの高知を発展させていくためには外から訪れた人に優しい場，そして優れた人材育成のために大人が子どもと一緒に遊び学ぶ場にするには適切な場所だと考えます。
地下を駐車場（無料）にし，帯屋町に人が来るようにし，１Ｆはテナントなどに利用し，２Ｆ又は３Ｆに公園とし，災害のときの役に立つスペースとしてほしい。
①高齢者が多い高知市で健康を促進するスポーツ施設がよいと思う。近くにバスもあるので通いやすいと考える。②外国人にも利用できる観光案内所もいいかもしれないですね。
土佐の高知ならではの体験施設など（香川だとうどん作り体験の様な）もあればおもしろい
生活に身近に役立つ活用できる所になるといいです。名前だけの様な団体も多くあるようで…よろしくお願いします。
子どもの成長の中に色の体験できる場あったらいいなぁ！
第２のひろめ市場の様な観光客及び若者たちが集合して飲食できるスペースが良いと思う。日曜市散策休憩スペースは良いと思う。よさこいは年一回だが日曜日に毎週行われているので利用回数が増えるとおもう。（日曜市で買ったものを飲食できるスペース）デパートなどで行われている物産展のように高知県下の市町村の物産展をやってみたらおもしろいと思う。（高知県内にいるのに未だ行ったことのない市町村が多い）日曜市に来た観光客にも市町村の物産品があじわえて二度楽しいと思う。頑張ってください。
帯屋町筋が近年「シャッター通り」になっている事を考える。ひろめ市場は「やみ市」の様な賑わいがある。この対比を考えてみてください。
働く意欲のある高齢者（60歳以上）にも働く場をつくってほしいです。
新図書館とひろめ市場の間にある様に同様に全世代の人が使える機能が一番です。飲食，休憩，いやしをメインに考え高知らしさを入れた施設が出来たらステキです。（ひろめ市場とは雰囲気が違う明るいガラス張りなどetc）一階が広場（いやし，買い物），二階に飲食（レストラン）三階以上に文化施設（映画，美術館，講習会などの多目的文化施設が欲しいです）
中央公園のような多目的に使える機能を持った広場を作るとよいのでは…ゆとりのある活用をお願いしたいです。誰もが利用できる快適な場所づくりをお願いします。

駐車場が確保できるようにしてほしい。
（問5の10番目）体験型スポーツ施設〇，（問5の11番目）津波等からも回避できるような高すぎない建物）公共の交通機関の利用が困難な事が多々あると思われるので，車での市街地への移動の為の安く駐車できるスペースがあれば（かなり安い方が良い）もっとたくさんの人が集まると考えます。交通費や駐車場代を考えると足が遠のきます。
建築の斬新な図書館の隣に見合った建物を造って欲しい！
とにかく自分のお金ならどうする，どう作るという考えでやって頂きたい。そうすれば失敗は絶対してはいけないと思うのではないでしょうか。日曜市とかの休憩スペースはいいとしてよさこいの施設ははりまやに３億かけてもうあるでしょう。例だとしてもいくついるのという話。若者・高齢者・子どもはもちろん大切だと思いますが中高年の事も考えていただきたい。上の項目にも中高年の事を思って書いている項目はどれ？という感じ。例ではありますが，お仕事等の体験型など県外のをまるごととってきてやる様な事は経費の無駄。何で
車を運転しない世代（子ども・高齢者）が日常的に利用できるように均一料金で乗ることのできる小型バスなどが発着して使う…というのはどうですか？
子育て中に子どもと雨の日も体験したり学んだり遊んだりする施設が本当にほしかったので，孫ができても街に遊びに行けるような施設がほしいと思います。これからは子育て支援がなければ。生み育てたり県外からUターンしたいと思える高知市にしていただきたいです。
建物を建てるよりオープンスペースにしていろいろな使い方ができるとよいと思います。
体験型スポーツ施設，体験型テーマパークなど駐車場のある施設がほしい。商業目的ではない楽しみにお金を使いたい。
昔のように活気のある街にぜひしていただきたいと期待しています。
固定した広場とせず，その時々で使用を考えられたら良いと思う。
キッザニア，スポッチャ，ドンキホーテ。若い人が集まりたくなる場所。県外まで行ってお金を使うより市内でお金を使うシステムを。
子どもが楽しめる場所，行きたい所に大人はついて行きます。観光客も大切だと思いますが，地元の子どもが行きたい，行けることが嬉しくなる帯屋町にしていただきたいです。
公園，広場などとしてほしいと思います。例えば代々木公園の様なイベントやフリーマーケット，フェスティバルなどができ，災害時にはテントや公衆トイレなどを設置できる様に。平日はお弁当を持って行って食べたり（近くの会社で働く人たち）。
ひろめ市場や日曜市，高知城に来られた県外の方々に年間を通じてよさこいを楽しんでいただけるようにしていただきたいと思います。
子どものいる家族向けの施設はとにかく駐車場ありきですので不向きです。隣がひろめ市場なので基本は観光。ひろめを拡大するくらいでも良いと思います。可能であれば上層階にオフィスフロアがあれば。（マンションは不要です）
県庁所在地に建設する図書館として唯一となる様な充実した情報収集の場となる事を望みます。複合施設がメインになっては全てが中途半端な気がします。学生が静かに勉強できる場であれば良いと思います。
高知は1/3が高齢者でバス・電車でも集まって癒される場所・名所

（60代男性：29人）

駐車場の問題などくわしく
このｱﾝｹｰﾄ項目では施設をつくるのか，広場として残すのかの選択肢が隠されていて不適切というか，意図的としか思えない。借地で商業ビル等をつくるのか広場として活用するのか正面から問うものでアンケートをやりなおすべき！
（問5の10番目）〇体験型スポーツ施設など
県外，国外の来高者とくつろげる待合スペースとしての施設などになれば利用価値もあがるのではないかな！
本町の活性化になると思う。

格安の駐車場
ふさわしい機能ということでは，「てんこ盛り」の感が拭いきれません。それぞれ言い分があっての事でしょうが，あの周辺の交通量とかをどう考えて利用しようとしているかに問題があります。集客という点では良い場所ではありますが，駐車場等をどうするかということです。その解決なしでは折角の案も頓挫しかねないと思います。
アーケードの商店街と追手筋がコラボ出来るようなアミューズメント
１Ｆに観光総合案内書・日曜市散策や休憩スペース・トイレ，２Ｆによさこい祭り機能（体験・ＤＶＤ）･移住相談コーナー
交流人口が増加するような施設が好ましいと思います。
高知市が発展していくようなすばらしい建物にしていってほしいと思っています，心から。
ひろめ市場の延長
難しいです。切実に願っている方々は得手して言わない風があり意見を言う人はおもいつきでも正論じみて言いますから。のんびり静かな場所が良いと思います。
高知市の情報を発信する市民や観光客が利用できる施設を設置することを望む。
龍馬よさこいに頼るのはもうやめたら？もっと若い人たちの意見を取り入れたら良い。公務員は参画しない。
働く人が高知で出産・子育てしたくなるような施設
ジャズ，フォーク，室内アンサンブル（四重奏）小さな音楽会ができる，数十人入れる演奏場　シティ感覚を！
（問5の１番目）既存施設ではできないか？（問5の３番目）どちらかの大学で （問5の４番目）人通りのあまりない場所で？作るならチェントロ内（問5の５番目）小さいものを点在させてどうする？（問5の６番目）類似の施設がありすぎ（問5の８番目） はりまや橋のは？（問5の９番目）民間でよい。高知市は施設が場当たり的に点在しすぎ。作ってしまったものは仕方ないが，それなら使えるものは優先して有効活用すべき。もっと他の中核都市を見習って計画的に都市を作るべき。
遊び場スポーツ施設等については郊外で駐車場が十分とれ交通機能が良いところ
教育へお金をかけ，文化都市にすることで高知が住みやすい街となり人口が増える。
帯筋の活性化もふくめてやはり若者を中心とした施設づくりを主に。駐車場の問題もあるのではないでしょうか？
（問5の３番目）科学系ロボコンetc工業高・高専との連携，（問5の５番目）商業施設，（問5の６番目）よさこい踊り等のミニシアター，物産品→ひろめ市場で取り扱っている，（問5の８番目）日曜市よさこい祭り紹介ミニシアター，（問5の番目）体験型は賛成！，（問5の１１番目）近くに学校がある。ひろめ市場には県外客が多い。道を隔てた場所にあるので県外客のために活用することも考えられる。近くに高校が３校あるので高校生が活用できる施設（体験型の）も考えられる。駐車料金を払ってまで行きたくなる施設とは？
項目にはないがいくら酒好きの県民性でもひろめ市場等の拡大・拡充はふさわしくないと思う。教育（美育，体育）に重きを置くか商業に重きを置くか（県内中途半端な施設が多いような感じがします）城下町をコンセプトに検討するのが一番だと思います。若者というキーワードもいいが収入に繋がるものもないと運営が厳しい。地方が背伸びした施設は続かない（室戸のﾃﾞｨｰﾊﾞﾊｳｽなどいい例）。高知はずーっと幕末（中心は龍馬）をテーマに観光とかの取組みをしてきています。この先もこれしかないように思います。この際立派な「龍馬神社」を造り（中途半端なものはダメ。）軸足を作って観光とかイベント活動するオンリーワンに成りうるもので検討すればいいかなと思います。他県・他国が追随できないもの。
桂浜道の駅，西敷地の50年貸し出し（何ができるか不透明）など市の構想には反対。スクールゾーンの市道は陥没しガタガタ。お金の使い方を再考願います。
ひろめ～よさこい～日曜市～観光客の拠点。365日開催（週・月替）のイベント施設・広場の創出
高知市民がまず満足する施設ができればそれで良いと思う。市民が満足すればそういう場所であれば県外の人も自然に集まってくると思う。
若者の住みやすい町づくりにしては？

市が運営する駐車場
短期のチャレンジショップを出す。1ヶ月限定50店舗くらい問い合わせ（3m×2m）

（60代女性：52人）

私は大阪人ですが，バスが不便です。乗る回数も減ったし
上記の１～４までは新図書館の方に入れないでしょうか？やっぱり私は高知は「よさこい祭り」と「日曜市」なので観光客の方がゆっくりできる場所がいいと思います。そして建物は災害時に避難できる物にしてほしいです。
どれもぴったりとはしません。とさっ子タウンのミニ版など図書館とのコラボで子どもが楽しみつつ学べる場になれば大人も集えると思う。
いそいで決定しないでじっくりと。県内方々に意見を聞いてください。長期的に意味のあるように期待します。
いずれも施設建設の費用が問題では…。どの程度市民への負担を強いるのか提示もなくどれが良いか選べは論外。例えばプラネタリウムとか家族で喜べ学習施設を兼ね備えるなら賛成。
ふさわしいにたくさん〇をしましたが，多くの機能施設をしてたらかるぽーとのようになると思いますが。駐車場はできるだけ多くお願いします。
郊外の大型商業施設の強みはたくさんの駐車場にあると思います。新図書館周辺の活性化にも駐車場の確保が大切では…
広場のまま残してほしい。帯屋町にイスを置いてあるが，人通りが多く「ゆっくりする」とはなりません。年金生活者は買い物に行き疲れたら「喫茶店で一休み」とはなりません。広場にイスを置いてもらえればいいなと思います。
公園
高い建物が建つとせっかくの高知城を図書館から見通すことができなくなり高知らしさがなくなる。
イベントにあわせてつかえる広場
最近は帯屋町へ出かける機会が少なくなっています。しかしお城・ひろめ市場日曜市と県外客には出かけやすい場所です。その一等地に地元民も行きたくなるような施設を造ってください。楽しみにしています。
よさこい祭り今はもういい。
若者や未来の若者が郷土愛を持ち，郷土を盛り上げていける力をつけられるように支援していくことが大切である。そのためのふさわしい機能とはどういうことか？しっかり考えていくことが重要である。「育てていく」施設
良くわかりませんがチマチマと箱物を作らずにゆったりのんびりしたスペースがあるといいですね。設問とはずれますが新図書館には停めやすい（平面の）駐車場がたっぷりありますか？遠く（介良）の市民でも利用しやすくしてほしいです。
図書館のもつ雰囲気で考えました。商業的な経済交流発展めざすものより高知県（市）の文化拠点位置づけとして発展を希望します。
建造物は必要ない。（明るめの森のイメージ）広場があればいいのでは…？
高知をもっともっと上手に日本各地に向けて宣伝してください。高知の人は控え目なのでは？期待しています。
若者が市の中心地で活動できる場にして欲しいです。郊外に大学をおいたのは良かったのでしょうか？学生のアルバイト先も近くにないし寒い中自転車で学校に通っているのを見ると街中が良かったのではと思います。暮らしやすい高知市にお願いします。
ひろめ市場とセットのようなものが良いのでは…。

災害発生時に利用できる様に広場で置く方が良い。
帯屋町や大橋通りの商店街と競合するような施設は×。お城の見える図書館にしてもらいたい。避難できる広場が絶対必要。
高知にUターンしてほぼ１年近くになります。40年ほど前に比べ街に活力がなく思います。もっと高知をアピールして県内外の移住・観光客を増やす魅力がある都市づくりをして活性化を高めてゆくことが必要かと思います。避難場所は分散できるよう市内にたくさん場所を指定できればと思います。
災害時の避難場所としての機能を第一に考え，他の機能もあわせ活用できるために，建物よりも広場として残すことを切望します。
街の駅（道の駅）はどうでしょう。日曜しかない市を充実させその間に子どもたちが自由に又安全に遊べる緑の公園を設置。
老若男女を問わない又障がい者も海外から来た人たちも皆が利用できる関わり合って楽しく時間を共有できるそんな機能がある施設ってできないでしょうか。
子ども，若者が必要とする事（老人，高齢者はたくさんあるから）
高知にも大型客船が増えている様なのでひろめ市場の隣でもあり観光客が楽しめる場所や市民も楽しめる場になればと思います。
図書館としての機能をまず第一に考えます。高知であってもいろいろな情報や文化が享受できること，さらに自ら情報を得にくい障がい者や高齢者が利用しやすい図書館が市の中心地にあるべきと考えます。
堅実だった市政運営が最近浦戸「道の駅」決済文書偽造等に見られるよう強引で法的にも疑念を抱くような市民の支持が得られないものに変質しています。残念でなりません。このｱﾝｹｰﾄが形式に終わらず市民の声を十分に聞くものであってほしい。決してこの敷地が利権によって左右されないよう市民の信頼が得られる利用方法となることを強く願います。
シンプルに考えて高知でいちばん賑わっているのがひろめ市場だから高知の名物として高知の商品など入れてひろめを大きくする。
西向かいのひろめ市場が混雑するとかなりの数の国内外のお客さんは道端で立って食事をしています。そこで建物の１Ｆはオープンスペースにし，イス･テーブルを置いて雨でも濡れる事なくゆっくり高知の食材を楽しんでもらえるように希望します。屋台や移動販売車がいてもいいかもしれません。又，誰もが使いやすいトイレを充実してください。
図書館として静かな環境をこわさない事を優先してほしいと思います。
高齢になり日々穏やかに暮らしたいと思う。しかし行政に対する疑問苦情不安あり関係する機関（国・県・市）の窓口へ直接出向き相談する事はとても煩わしい。これらの案件に対処してくれる所ができたらといつも思っている。
ものづくりの体験できる施設（子どもだけでなく成人～老人まで）があれば良いと思います。
箱物はふさわしくない。
私は５年前郡部から市内に引越ししてよくわからないのですが，老後遊ぶイベント，映画，芝居，お笑い，歌（コンサート）たくさんあって今の高知が楽しくて満足です。すばらしい。
（問5の４，８番目）ひとつの箱で共有。中心市街地へ行くたびに思うこと。駐車場の管理組合を統一して欲しい。店によってそこの駐車場とは契約してないとかうちは加入してないとかあるので全店統一して1000円につき50円券の発行をして（券に店印を押）当日以外も使える様に。また，2000円以上の買い物をした金額が無駄にならない様に。
誰にも気軽に利用できる場所であってほしい。
その場所に行きやすいよう，駐車場など（無料）が近くにあればよい。安い使用料で利用できるスペースがいくつもあって，フリーマーケットや，こだわった店（オーガニックマーケットのような）や，公園のような場所など，木陰のあるくつろげる場所などもよい。
年をとると楽しみ方も限られてきます。年寄りでもふらりと出かけて気楽に立ち寄れる施設があれば…
（問5の10番目）体験型スポーツ施設○。子どもを遊ばせられる場所がほしい。中心街に子どもを遊ばせられる場所がないと付き添いの大人も来ない。

隣のスペースは駐車場とし無料にして利用するともっと街が活気づくのではないでしょうか。高知市の中心にありますので利用は簡単にできません。高齢者にはとても無理です。もっと移動図書がほしい。お店もだんだん近くから遠くのスーパーまでと何でも無理な所にあり利用できません。（例）かるぽーとなど若者が入っている姿など見ません。我々年がいった者でもたまに行くと全てが不便です。みんな言っています。使い勝手が悪い。もっと高齢者にお金を使ってほしい。若者も右を見ても左を見てもゲームばかり。本を読んでいる若者など滅多にいません。図書ができても無駄でしょう。利用者はあまりいないと思います。
ペットショップそのものが反対です。
日帰りツアーでもよさこい踊りが体験でき（時期を選ばず）ちょっぴり高知市外にも手が出せるというような中心点であってほしく思います。
質問の内容が一方の意見になるので考えてほしい。広場的なものにし，誰でも（子ども，若者，親子，高齢者）が交流できる，自然に触れ合うことのできる色々な立場の人がイベントをし参加しやすい（教育，観光，障がい者，祭りのできる）公園を作ってほしい。
夏のみでなく年間通じてよさこい祭りに触れる機会があれば観光客のみならず高齢者もゆっくりゆったり見たいと思う。
子どもとか若者とかだけが使えるのでなく市民誰でもが使える広場のようなものを作ってほしい。県外資本の商業目的に永年にわたって貸すのは絶対反対！とにかく大切な空間。市民のために使うこと。緑地の少ない町だからこそ市民みんなが使えること。
場所柄にも休憩スペースが良いと思います。ひろめ市場は食事処なので少し落ち着いた喫茶コーナー等いかがでしょうか？県内外へ行ってみますと美味しいコーヒー等がある処に人がいつも集まっています。（駐車場があればなお良いです。）
子どもから大人まで誰でも利用できる。ｲﾍﾞﾝﾄ，ｺﾝｻｰﾄ，各種発表会などの多目的広場にしてほしい。新図書館の多目的広場とあわせて考え，ビルのような建築物はいらないと思う。土佐の自然を感じる場所にしてほしい。
休みの日などに子どもを連れて行くテーマパークが高知に無く，県外まで行く事があるので市内にあれば嬉しいですね！
結局何がしたいか分からないような箱物（かるぽーとのような）は不要。施設やかかわる人間に税金をつぎ込むのはもう結構！

（70歳以上男性：27人）

（問5の11番目）←0m地区では？私だけの問題なのかもしれないが，アンケートの例文のカタカナ語の意味するものが何の役に立ち，対費用効果があるのかまるで理解できない。箱モノを作り囃したて一時は利用しても早晩負の遺産になるのではないだろうか。まず私の場合，高知市の西郊外に住んでおり公共交通機関が不便で如何に立派な施設ができても，今の当該地区の駐車料金が負担できず出向けない。あまり時間を心配しなくてもよい駐車料金設定が必要だと思います。市の駐車場の料金設定が変わるようですが，まだ不十分です。図書館など公共施設を利用する場合は入出時の間は一定の料金で利用できるようにしてもらいたい。そうしないと一部の若者や近隣の人たちの利用に留まるのではないだろうか。中心部の人たちだけの箱モノ作りは勘弁してください。
回答では「ア」にしましたが，飲食業を入れるのはふさわしくない。
中心市街地に公設の箱物を今以上建設をせず，緑地として残すべきでは
特に観光客のリピーターを増やすことのできる高知県・市の案内や地場産品を扱う物産店の設置を希望します。
高知市内の近隣の住民だけが利用するものでなく高知県全域の住民が利用できる施設等が望ましい。
「噴水」を作ってほしい。噴水が１ヶ所もない県庁所在地なんて恥ずかしい。風水上もよその町が発展する
財政は大丈夫か。負の遺産にしないこと。費用対効果を考えて
町に活気を取り戻し一緒に活動可能な場所としたい。
新図書館と調和する施設であることが最重要であろうと思う。

県内市町村の地場物産品を販売する建物を建築し，各市町村の物品販売所として区分し，貸し出し，又余白を駐車場にすれば地域全般が利便になり，活性化につながるのではないかと思います。
城下の観光基点
観光地への交通機能も含めた拠点とする。総合施設で「ア」の項目を複合する。
このｱﾝｹｰﾄとは関係ないですが，図書館が建って帯屋町から青い空にくっきり浮かぶ追手前高校の時計台が見えなくなるのは残念です。
観光客も含め日曜市や商店街散策後に休める場所に。
近辺で唯一「ひろめ市場」のみが県外人，地元県民で活気ある場所になっている。これと連携した食の場所にしたい。
県外へ行ったときお城の周辺に広場が多くある所は市民のゆとりや豊かさを感じます。高知城の周辺はもっと広場が必要です。災害時の避難場所だけでなく日常的に市民や観光客の方々が散策，休憩，子どもたちの遊び場などのスペースとして活用すべきです。また小学校の運動があった所ですので，その事も大切にすべきだと思います。
ひろめ市場を補完できる追加施設　プラス外国人旅行者に向けての総合案内所　エスコーターズ等ボランティアの基地　ＳＮＳを通じ新鮮な情報を発信する基地等を希望
本人の介護度が高く回答できません。よろしくお願いします。
高齢障がい者のため市内に出るのにバスの便が悪いために色々の施設の使用が出来にくい。
質問印をつけたカタカナで異邦人（英語圏）通じる言葉がいくつあるのでしょうか。私共は夫婦で約８カ国語は自由に話せます。98カ国を旅してきました。そこには各国の伝統を守る美があります。案内参考図にゾーンがありました。まず母国語でしっかりした文章を書くことです。高知市には何の関心ももっていませんのでご自由にしてください。
「ひろめ市場」はなぜはやるのか？庶民の「ひろば機能」になっているのではないか。華やかなものはいらんのでは。
検討委員会で検討された結果の項目であり，私は異論ありません。
市街地の中心部に施設のない広場（空間）が最も重要である。少し狭いが自由に使える広場であってほしい。よさこい祭り，マラソン，各種全国大会等々イベントに応用がきくこと，また駐車場にもイベント毎に使えるし高知城見学者には喜んでもらえる。施設は最小限にとどめ青空が見える空間が一番良い。財政上も。
市民が安心して憩える広場を求める。やたら箱物を作るべきではない。
広場ではなくても地震に対する機能はあったら良いと思う。よさこいにしろ，日曜市にしろ，観光面については特に人材を育ててほしい。別項ではあるが，図書館プラネタリウムには期待している。
屋外の木陰で友人と語らったり，読書したりする事のできるくつろいだ空間。広場にしてほしい。また買い物のあと家族で寛げる場所でもありたいですね。
多目的導入館として多階層へ機能候補全て（できるだけ多く）導入する（組み合わせる）ように配慮してはいかがでしょうか。家族の意見→全館特養施設とするのはいかがですか。

（70歳以上女性：53人）

特定の年齢・職業だけの人が使う場所でなく，子どもから大人，老人までが利用できる場所にしていただきたいです。また，県外の人たち（観光客）も利用できればいいですね。
高知市内の商店街の活発化・活性化のために大規模な駐車場を新図書館周辺に作ってほしい。駐車場は無料で1000台くらい駐車できる程度のものにです。
外出に不自由を感じている状態ですが若い人のために便利でよい施設になる事を期待します
あまり出ていかないので，わかりません。日常的にはプールに行っているので無関係です。
ひろめ周辺は休日（連休）はもとより，よさこい祭り等通れない位混雑します。県外客はひろめ前は貸切バスの集合場所側に出されていることは勿論，イベントをする時はテントを用意する等多目的に使用できるようにしていただきたい。広場でおいていただきたい。一度見学をして考えていただきたい。

高知の城下町を再現する機能については，高知城歴史博物館ができたので，そちらで可能ではないでしょうか。
子どもたちの遊べる野外施設が欲しいと思いますが，他の設備をすると空間がないのも…
他県のように星の教室をこどもに作ってください。どこにもあるよ，星の世界がほしいよ。高齢者や足の不自由な人のためにエレベーターをつけてください
車両の駐車が出来る若い人はじめ昼夜通してそれぞれの人々がここに行けばほっと出来る高知の人が考え抜いた場にしてほしい。私は80歳ですが，若者やいろいろな人に出会うたびに生きていて良かったと思う高知の１つの場となる事を祈ります。記入させていただきありがとうございます。
自転車でもいける場所であれば何も言う事はない。
活用利用地ができますと直ちに箱物を造ったり建物で埋めようとします。町中でやすらぐためにはゆったりとした空間が必要です。折角の空地を建物で埋めないでください。町の中心地の利活用を単純思考ではなく深く考えてください。
自分の住んでいる所では避難場所がわからない
明るい気持ちのよい広場にし，長椅子と少しの潅木植樹帯を設置する。大丸前広場の建物のように狭いところを占領するのは都市計画の失敗だと思います。
書籍の益々の充実をたのみます
映画館がほしいです。イオンへは行きにくい。
教育機関の拡充や若者の文化や街の情報を発信する機能等は図書館内に設置すればいいかと思う。
上記の項目は現存している物もあり，小規模な同様の物をいくつも作るよりも，現存の物を充実させた方が良いと思いますし，上から４項目は以前市民学校として使っていたグリーンホール北側の空き施設を活用する方向で考えてはどうでしょう。同じ様に商業施設は現存する商店等と競合することとなるので，推進しません。商店会等で観光客のニーズに合わせた取り組みに努力すべきだと思います。高知には雨天の日に子どもを連れて遊びに行ける施設はゲームセンターかショッピングセンター位しかありません。愛媛の科学館のように遊びながら勉強にもなり大人も子どもも一日過ごせる施設を希望します。
（問5の11番目）「ウ」の理由として城，学校等ありで必要以上になるのでは。
現在，ひろめ市場・帯屋町チェントロと今や高知でやっと定着しつつあり，発展するように願っているのに新図書館内によさこい祭りとか観光案内等は相応しいとは思わない。高齢者が出入りを気楽に出来る所にしてほしい。
もっと早くやるべき事があるでしょうわんぱーく高知の動物園の件はどうなっているのでしょうね！
誰でもの方が安全安心に活用できて高知のここは良いと言われる場所でありたし。
駐車場を完備して車で訪れる事が出来やすいようにしてくれることを希望しています。（出入がしやすいように）
図書館のまわりがあまりにぎやかになるのは？散歩道など樹木のある公園にして…
私は賛成です。高知の活性化を祈っています。
人の命を第一に考えて皆さんが楽しく交流の出来る場所にしてください。
無駄にならない様な施設になったら良いと思います。
南海地震に備え避難者の一時保護等の設備も兼用した施設を望みます。市中心部に老人人口が集中しているように思うためです。
子どもたちの体験できる所
高知県人のシンボルである高知城下を損なわない方向で各行事を進めて欲しい。

お茶会などの出来る広い和室も設けていただきたい。
施設に行くのに交通の便年寄りも子どもも何で行くか便利に行けるようになればいいかなと思います。
時間制限の無料駐車場にすればよい。現在の帯屋町の場合，目的の買い物ができないと駐車場代だけ支払って買える事になるので結局無料のスーパー（イオン）に買い物に行く事になる。
身体障がい者などが自由に行けるように駐車場が必要と思う
子ども若者老人県民にとってほっとする場であれば人も集まるでしょう。また空間を利用しておもしろいイベントを折々あれば楽しいのではないでしょうか。市が作ったものは市民みんなで共に発展するよう育てていくことが大切と思います。期待しています。
期待をしております。
日曜市やよさこい祭りを充実させることも，家族で訪れて子どもが安全に遊ぶことも広場機能に盛り込めることで建物や施設を建てずに多目的広場に続くゆったりした空間を希望します。
子どもが遊ぶ遊園地があると良いです。
子どもから高齢者まで皆の楽しめる場所にしてください。観光客にサービス，優しい高知だからこそ出来る事など皆に愛される場所にしてほしいです。
中心市内でない市街地者も利用に行くための交通の割引になる様な方法
防災センター的なものを作ること。防災グッズの販売，過去に高知県で発生した地震等のマップを展示したり冊子を作成し備える。
新図書館は弘岡から遠いですので利用する事はできませんので回答はできません。
高知城歴史博物館と県市立図書館（オーテピア）の内容が未だ見えない部分があります。これらとの関連づけをどうとらえるかによると思います。観光と，人を育てる，どちらを重視し結び付けてゆくか（負の多い高知県）考えさせられます。
箱物を建て一部の関係者が利用するよりは，ご指定の敷地は高知市～高知県内の中心地であり，又と取得できない土地であり，市民県民県外の人々が子どもも大人も来場できて心身ともに安らぎを覚えるような施設を考案されたいと思います。
全てふさわしい機能と思われますが，限られたスペースに全ては困難と思われてあえてアとイに区別させてもらいました。出来る事を楽しみに健康で長生きしたいと思います。新図書館も楽しみにしております。
図書館に足をはこんでほしい。とにかく大勢の人に来てもらう事だと思います。子どもが遊びに来れば図書館にも足を運んでみたくなる。そういう工夫もして家族で訪れる場所にするといいと思います。
いろいろな利用法はあると思いますがいずれも建物や設備よりも自由に使える広場が良いと思います。
（問5の10番目）体験型スポーツ施設〇
日曜市へ行く人の為に車の駐車場があるといいですね。運動場を…
このような膨大な箱物…本当に必要でしょうか？もっと広く市民に行き渡る市税の使い方を。
市民が誰でも気軽に憩えるベンチがある。緑がいっぱいある。太陽と空気に満足するそんな広場。
高齢者はその地へ行く交通方法がない。
高齢者でお稽古事をしている者が気楽に利用できる場所があればよいと常々思っています。
大型観光バスが停車し，観光客団体者が乗降できるスペース。貸し自転車による歴史や賑わいを体験できる環境を作る。企業のオフィスフロアは大橋通周辺ビルも既に空き室ができている。公共では不要。

（年齢性別未選択：２人）

（問5の８番目）駅前にある。全然別ですが公園にドッグランがほしい。小さい子どもを連れて行けるように公園に駐車場がほしい（１台でも２台でもＯＫ）
（問5の５番目）おもしろいとは思う。（問5の６番目）駅の観光案内の充実が適切。（問5の８番目）一過性のものでなく長く利用できる観光にも繋がる施設に…高知らしさ個性的であればおもしろい。（問5の11番目）高知城近辺の広場で対応できる）高知駅周辺の開発の時かねがね高知の城下町再現など観光に向けた個性的な施設があればおもしろいと思っていた。今回の敷地利用はさびれてきた帯屋町の活性化につながるものが良い。高知はショッピング等生活を楽しむ場が少ないので最近賑わいを取り戻しつつある帯屋町は嬉しい事と思っている。図書館の建設もあり場所柄中心になってゆくと思う。文化度の高い街づくりを希望している。

【新図書館西敷地の利活用に関する県外出身者（転勤者）の意見について（報告）】

1 調査目的

新図書館西敷地利活用検討委員会では，新図書館西敷地の利活用を検討するにあたり，県外から来られた方は県内の方と違う視点をお持ちではないか，そのような異なる視点も参考にしながら進めることが必要であるとのご意見をいただいたことから，当該敷地の利活用に関する県外出身者（転勤者）の意見を把握するため実施したもの。

2 調査実施について

調査先	高知市内に事務所を構える公的機関及び誘致企業
対象者	県外出身者15名（公的機関2名，誘致企業13名）
実施期間	平成28年12月14日（水）～平成28年12月23日（金）
実施方法	訪問配布・郵送回収調査法
調査・分析実施担当課	高知市商工観光部商工振興課
回収状況	回収数15件，回収率100%

3 調査結果

設問① 新図書館西敷地に何があればいいと思いますか。

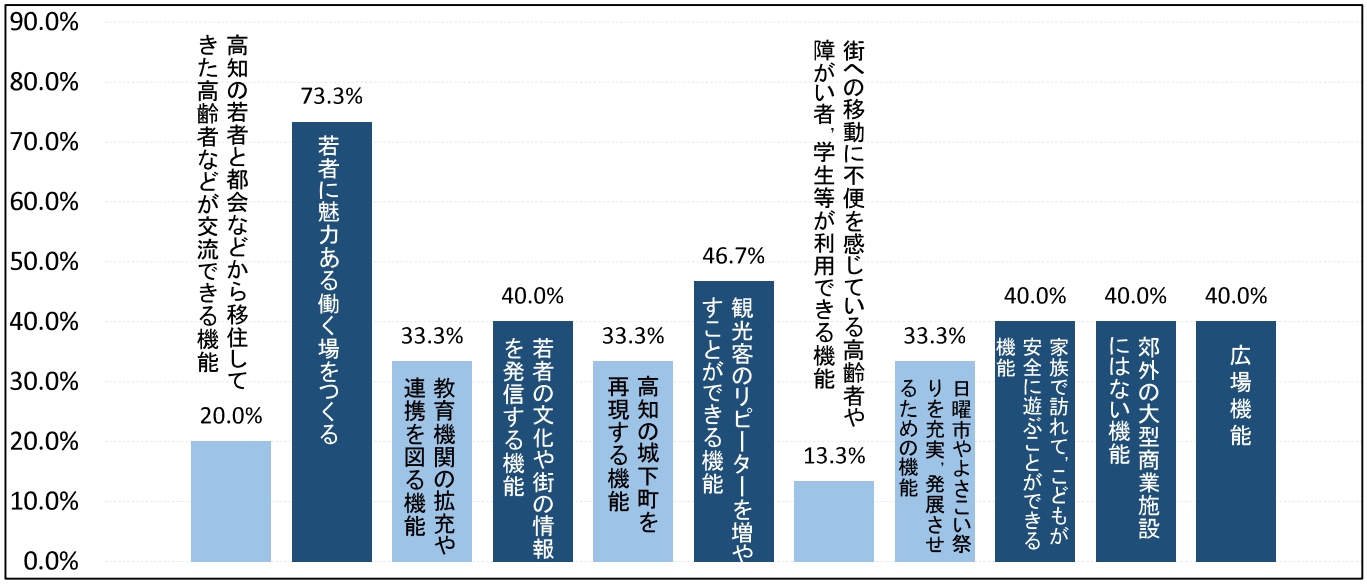
- タワーマンション，高層のオフィスビル
- お年寄りが安全に歩けるスペース（陸上競技場で使用されているような）ソフトな素材でトラックを作る。お年寄りや障害者，リハビリをする方々が安全に歩ける場所を作ってください。高知市内は身近に車も通らずまっ平ら安全で早朝（未明）から歩けるところがありません。
- 緑豊かな広場（ひろめ市場や日曜市で買ったものを，家族で芝生に座り食べられる感じ）
- 飲食店が複数入った複合ビル。高知中心地は居酒屋はたくさんあるものの，パスタなどやファミレス，カフェなどのランチ（特に女性や子供連れ向けの）に向いたお店が少ない。あったとしてもランチで1000円程度と高く（東京でもこんなに高くないですよ）しかもクオリティが低い。チェーン店でも良いので気軽に入れるお店がたくさん欲しいです。
- 観光施設なら点在させた方が良いと思うので（高知の観光は1日で足りる）県民のためや県外の人を観光以外の呼ぶための施設が良いと思います。一足のばせば広い土地はあるので，この中心地の限られた広さを有効に使うための施設，ビジネス，IT，地域の産業，教育を合体させた”衣・食・住”の発信拠点があれば良いかと思います。ヨサコイ，カツオ，リョウマはもう大丈夫です。
- 高知市中心部で働く人が，仕事帰りの遅い時間帯でも買い物ができる場所。オフィスビルを建設，上層階がオフィス，中層階にはLOFTや東急ハンズのような雑貨を取り扱う店，本屋，レンタルDVD店，靴修理が出来る店等，下層階にはお弁当やお惣菜の買えるスーパー，パン屋，飲食店，コンビニ，クリーニング店等。全店舗が21時頃迄開店している建物。
- 会社員が帰宅時に寄れるスポーツジム，子ども向け保育施設，地下を利用した駐輪場
- 商業施設→経済の活性化と若者の雇用につながる。若者離れが進んでいる高知県は若者向けの取り組みが必要だと思う。
- 映画館。ランチ，夕食が食べられる飲食店（帯屋町には居酒屋に比べて普通の飲食店が少ないです）
- 県外観光客が楽しめる施設
- iQosストア，アートギャラリー，クリエイティブな催し，工業技術，先進的な催し，自発的な職業訓練，専門学校的施設（図書館の知識と実践）集中できる勉強空間，電子書籍販売，図書館を利用する為の保育施設，Loftや東急ハンズ等
- 雨天時の観光などでも楽しめるよう，体験型施設が増えればいいなと思います（伊野にあるクラウドさんのような
- 国内外の観光客に高知の魅力を発信する施設。クルーズ船の来高客にリピーターになってもらう。あるいは，新しいビジネスを生み出すための共創空間とする。
- 社会人が利用するスキルアップを目的とした教育施設
- 子育て支援スペース（公園または屋内遊び場），ビジネス用スペース（シェアオフィスまたはレンタルオフィス，会議室）

資料1-イ

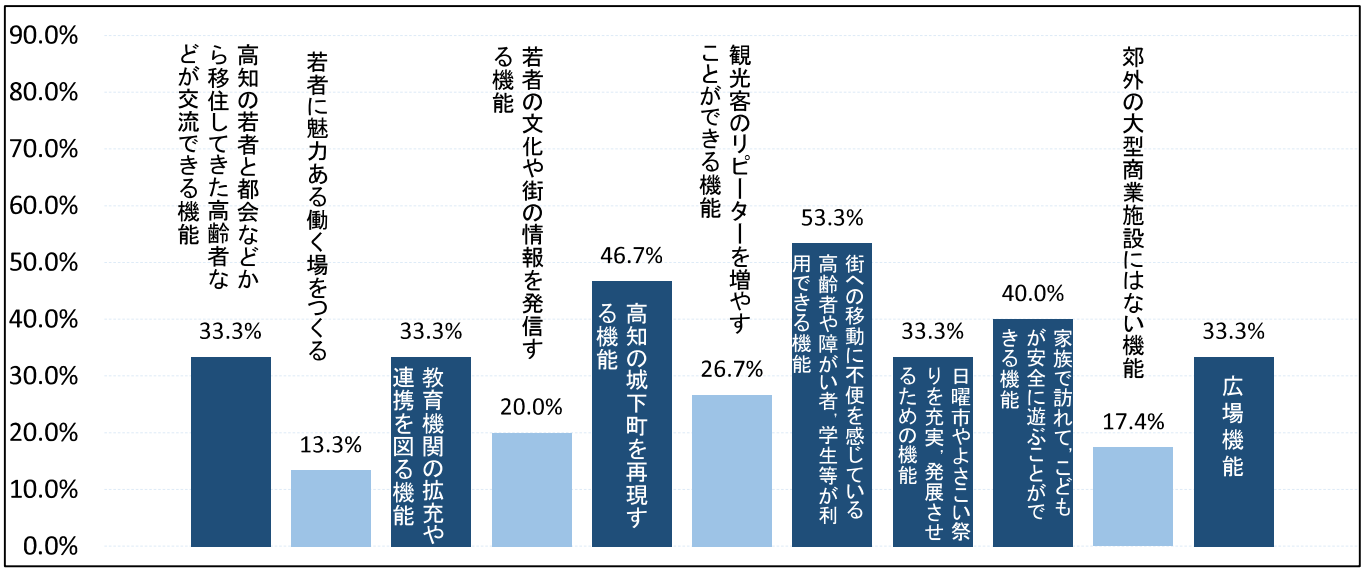
設問② 検討委員会でまとめた11機能に対する評価結果

		ふさわしい		どちらでもない		ふさわしくない	
1	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	3	20.0%	7	46.7%	5	33.3%
2	若者に魅力ある働く場をつくる	11	73.3%	1	6.7%	2	13.3%
3	教育機関の拡充や連携を図る機能	5	33.3%	5	33.3%	5	33.3%
4	若者の文化や街の情報を発信する機能	6	40.0%	5	33.3%	3	20.0%
5	高知の城下町を再現する機能	5	33.3%	3	20.0%	7	46.7%
6	観光客のリピーターを増やすことができる機能	7	46.7%	4	26.7%	4	26.7%
7	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者、学生等が利用できる機能	2	13.3%	5	33.3%	8	53.3%
8	日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能	5	33.3%	5	33.3%	5	33.3%
9	家族で訪れて、こどもが安全に遊ぶことができる機能	6	40.0%	3	20.0%	6	40.0%
10	郊外の大型商業施設にはない機能	6	40.0%	5	33.3%	4	17.4%
11	広場機能	6	40.0%	4	26.7%	5	33.3%
合計		62		47		54	

●ふさわしい機能



●ふさわしくない機能



【新図書館西敷地の利活用に関する県外出身者（学生）の意見について（報告）】

1 調査目的

新図書館西敷地利活用検討委員会では，新図書館西敷地の利活用を検討するにあたり，県外から来た学生の方の意見や感想も参考となるのではないかとのご意見をいただいたことから，当該敷地の利活用に関する県外出身者（学生）の意見を把握するため実施したもの。

2 調査実施について

調査先	高知県立大学エスコーターズ
対象者	県外出身者部員17名
実施期間	平成28年12月15日（木）～平成28年12月22日（木）
実施方法	訪問配布及び回収調査法
調査・分析実施担当課	高知市商工観光部商工振興課
回収状況	回収数15件，回収率88.2%

3 調査結果

設問① 新図書館西敷地に何があればいいと思いますか。

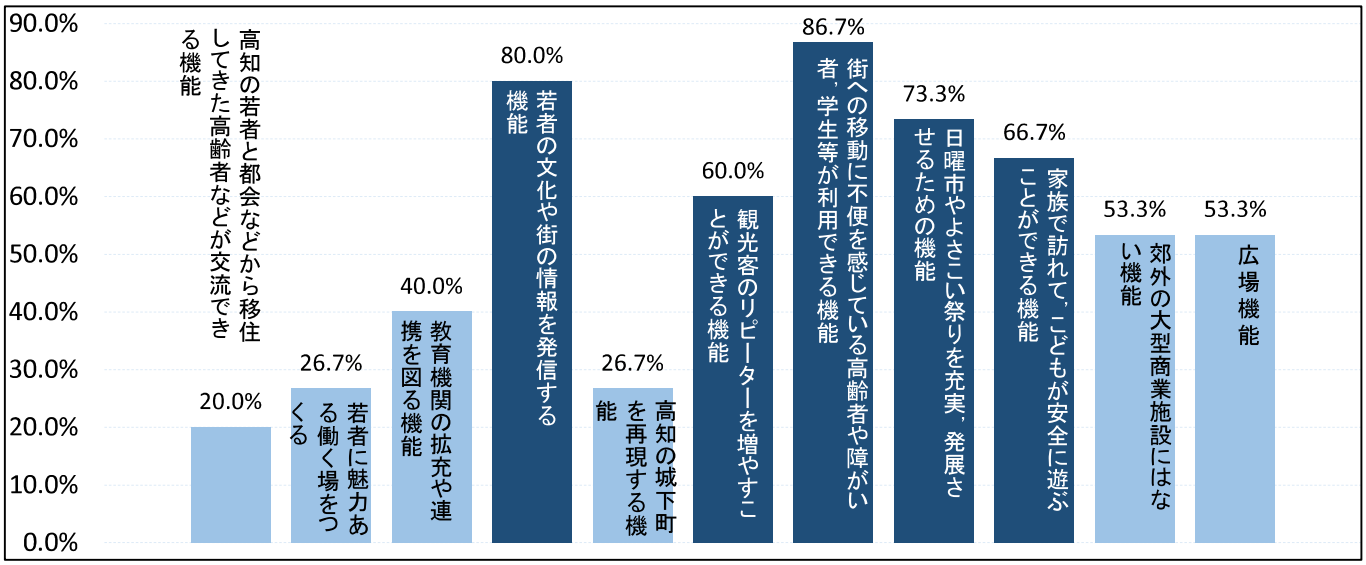
- 駐輪場，屋根つきのご飯を食べられるところ
- カフェ，宴会などに使える多目的ホール等の貸し出し，駐輪場が必要
- 映画館，フードコート
- 駐車場，駐輪場
- 映画館
- レンタルビデオ屋（いつも街にないのが不思議だなと思っていました）
- スポーツができるところ（テニス，バスケ）
- ツタヤやゲオみたいなCDやDVDをレンタルできるお店，ひろめ市場の席がいつもいっぱいなので，ひろめと連携した施設，ごはんを食べられるフリースペース
- 駐車場，交通の不便さ（バスの本数が少ない）
- 日曜市に来た方が休憩したり，日曜市で買ったものを食べたりできるスペース，駐輪場
- 古着屋または安価な衣服店，高知市中心商店街の案内所
- 映画館，屋根のある喫茶スペース，ツタヤやゲオのようなレンタルできるお店
- 駐輪場，休憩所，イオンにはない店

資料1-ウ

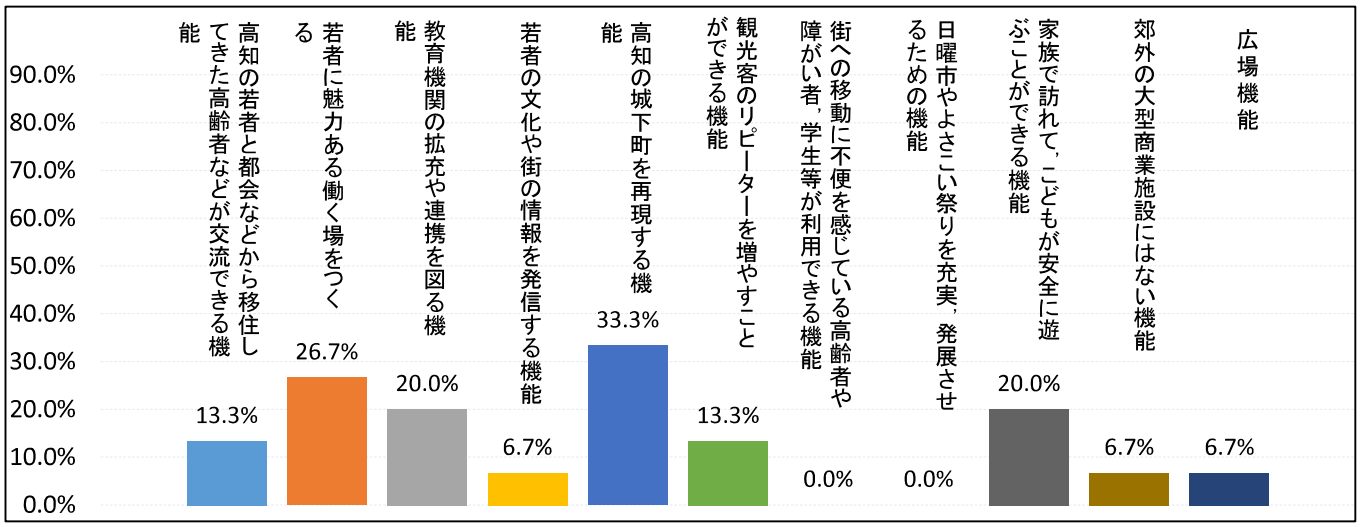
設問② 検討委員会でまとめた11機能に対する評価結果

		ふさわしい		どちらでもない		ふさわしくない	
1	高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	3	20.0%	10	66.7%	2	13.3%
2	若者に魅力ある働く場をつくる	4	26.7%	6	40.0%	4	26.7%
3	教育機関の拡充や連携を図る機能	6	40.0%	6	40.0%	3	20.0%
4	若者の文化や街の情報を発信する機能	12	80.0%	2	13.3%	1	6.7%
5	高知の城下町を再現する機能	4	26.7%	6	40.0%	5	33.3%
6	観光客のリピーターを増やすことができる機能	9	60.0%	4	26.7%	2	13.3%
7	街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者、学生等が利用できる機能	13	86.7%	2	13.3%	0	0.0%
8	日曜市やよさこい祭りを充実、発展させるための機能	11	73.3%	4	26.7%	0	0.0%
9	家族で訪れて、こどもが安全に遊ぶことができる機能	10	66.7%	2	13.3%	3	20.0%
10	郊外の大型商業施設にはない機能	8	53.3%	6	40.0%	1	6.7%
11	広場機能	8	53.3%	6	40.0%	1	6.7%
合計		88		54		22	

●ふさわしい機能



●ふさわしくない機能



機能評価表案

資料２

基本コンセプト			（仮）賑わいふれあう“ ホッとストップ ”										
機能（戦略・施策）		ウエイト	①高知の若者と都会などから移住してきた高齢者などが交流できる機能	②若者に魅力ある働く場をつくる機能	③教育機関の拡充や連携を図る機能	④若者の文化や街の情報を発信する機能	⑤高知の城下町を再現する機能	⑥観光客のリピーターを増やすことができる機能	⑦街への移動に不便を感じている高齢者や障がい者，学生等が利用できる機能	⑧日曜市やよさこい祭りを充実，発展させるための機能	⑨家族で訪れて，こどもが安全に遊ぶことができる機能	⑩郊外の大型商業施設にはない機能	⑪広場機能
市民アンケート調査における例示			市民学生交流プラザ，移住者向け地域交流拠点など	誘致企業向けオフィスフロアなど	県内大学等の連携，サテライト教育研究施設など	ネット配信スタジオ，メディアセンター，ミニシアターなど	古い城下町を再現した風情ある商業施設など	観光総合案内，地場産品を取扱う物産店など	外出支援サービスを行う施設，駐輪場など	よさこい体験施設，日曜市散策休憩スペースなど	ものづくりやお仕事等の体験型テーマパーク，体を動かす屋内遊び場など	ペットモール，キッチンスタジオ，体験型スポーツ施設など	災害発生時に避難できる広場など
市民意見聴取結果	ア．市民アンケート	40	全体10位（36.0%） 当事者である若者（20代）からの支持も低い（11位）	全体8位（42.2%）	全体9位（40.8%）	全体7位（43.2%）	全体6位（43.7%）	全体2位（58.4%） 男性では1位と支持が高い	全体5位（45.8%）	全体4位（55.1%） 全体5位と比較し，10%近く差もあり，高齢者の支持も高い	全体3位（56.8%） 子育て世代（30代，40代）及び15歳未満の子どもがいる世帯では1位	全体11位（31.7%） ふさわしくない機能であるとの意見が飛びぬけて高い	全体1位（62.9%）
	評価指数		0.69	0.81	0.78	0.82	0.83	1.11	0.87	1.05	1.08	0.60	1.20
	イ．県外出身者の意見（転勤者）	5	10位（20.0%）	1位（73.3%）	7位（33.3%）	3位（40.0%）	7位（33.3%）	2位（46.7%）	11位（13.3%）	7位（33.3%）	3位（40.0%）	3位（40.0%）	3位（40.0%）
	評価指数		0.33	1.20	0.55	0.65	0.55	0.76	0.22	0.55	0.65	0.65	0.65
	ウ．県外出身者の意見（学生）	5	11位（20.0%）	9位（26.7%）	8位（40.0%）	2位（80.0%）	9位（26.7%）	5位（60.0%）	1位（86.7%）	3位（73.3%）	4位（66.7%）	6位（53.3%）	7位（53.3%）
	評価指数		0.28	0.37	0.55	1.11	0.37	0.83	1.20	1.01	0.92	0.74	0.74
中心市街地活性化基本計画との関連性	エ 基本方針との整合性 (1)街なか暮らしの魅力強化 多様な人材・世代が快適に，楽しく暮らせる街なか	10	多様な世代が交流することにより，生きがいやりがいが育まれ，街なかで暮らす魅力が向上する	働く場を作ることにより，街なか居住が促進される可能性がある	教育機関の拡充を図ることにより，街なか居住が促進される可能性がある	街の情報などを発信することにより，街なか暮らしの魅力の向上が見込める	生活利便施設ではなく，居住環境の向上は見込めないが，取扱う商品により生活の質を向上させることも可能	生活利便施設ではなく，居住環境の向上は見込めない	高齢者をはじめとする多様な世代が快適な都市生活を営むに必要な居住環境の向上が期待できる	市や祭りは観光資源としては魅力があるものの，街なか暮らしの向上には直接寄与しないが，生活市としての側面が期待できる	生活利便施設ではなく，居住環境の向上は見込めない	生活利便施設ではなく，居住環境の向上は見込めない	居場所や出会いのきっかけとなり，暮らしをより豊かにできる可能性がある
	評価		◎	○	○	○	○	△	◎	○	△	△	○
	(2)土佐の気風や歴史・文化性の活用 土佐の大らかさやパワー，歴史性・文化性を生かした新しい生活文化を発信する街なか	10	都会からの新しい考え方と土佐独自の気風や歴史・文化性が融合し，新しい生活文化が生み出される可能性がある	歴史性・文化性は見込めない	教育機関の連携などにより，新しい生活文化が発信される可能性がある	若者の新しい文化と高知独自の歴史・文化を発信することができる	武家屋敷跡の歴史性・文化性を活かした新しい生活文化を発信することができる	高知独自の歴史・文化を活用し，新しい生活文化を発信することができる	歴史性・文化性は見込めない	歴史を持つ日曜市と全国的に知名度の高いよさこいを活用することで，高知らしい文化を発信することができる	伝統産業の体験など施設の内容によっては，歴史・文化の継承が見込める可能性がある	歴史性・文化性は見込めない	広場の利用方法によっては効果が見込める
	評価		○	△	○	◎	◎	◎	△	◎	○	△	○
	(3)街なか地域資源を楽しめる環境づくり 街なかの魅力を，誰もが快適に楽しく，回遊して満喫できる環境が整った街なか	10	多様な世代が街なかで時間を過ごしたくなるような環境ができる可能性がある	街なかの魅力を誰もが楽しめる機能ではない	街なかの魅力を誰もが楽しめる機能ではない	情報発信することにより，市民や観光客など，幅広い層が楽しめ，利用できることから回遊性を向上させる	市民，観光客など幅広い層が楽しめ，回遊性の向上が見込める	観光客の増加により，にぎわい，歩行者通行量増，回遊性の向上が見込める	高齢者や障がい者などの様々な市民が安心して街なかを回遊することができ，来街しやすい環境の向上が期待できる	来街者，特に観光客の増加により，にぎわいや回遊性の向上が見込める	子育て世代などが中心市街地へ訪れるための新たな地域資源として期待できる	多様な世代が中心市街地を利用するきっかけとなり，回遊性の向上が見込める	自由に活用できる空間を作ることにより，都市の豊かさを体感できる
	評価		○	△	△	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	オ 評価指標への効果 (1)中心市街地の居住人口 現況値（H23）5,017人 ↓ 目標値（H30）5,145人	5	多様な世代が利用でき，移住が促進される可能性がある	働く場を作ることにより，街なかへの居住人口が増加する可能性がある	学生等の街なかへの居住人口が増加する可能性がある	街の魅力向上にはつながるが，居住人口の増加は期待できない	大幅な居住環境の向上は見込めないため，居住人口の増加は期待できない	生活利便施設ではなく，居住人口の増加は期待できない	高齢者や障がい者などの居住人口が増加する可能性がある	大幅な居住環境の向上は見込めないため，居住人口の増加は図れない	生活利便施設ではなく，居住人口の増加は見込めない	生活利便施設ではなく，居住人口の増加は見込めない	中活エリア内には一定都市公園が整備されているため，直接居住人口の増加にはつながりにくい
	評価		○	○	○	△	△	△	○	△	△	△	△
	(2)歩行者通行量 現況値（H23）103,249人/2日・14地点 ↓ 目標値（H30）105,916人/2日・14地点	5	交流拠点を整備することにより来街者の増加は見込めるが，対象者は限られている	街なかに勤務する者の回遊は見込めるが，時間帯や人数が限られる	学生等の回遊が見込める	街の情報を発信することで，来街者の増加が見込め，歩行者通行量の増加が期待できる	市民，観光客など幅広い層が楽しめ，回遊性の向上が図れることから，歩行者通行量の増加が期待できる	観光客の増加により，回遊性を向上させ，歩行者通行量の増加が期待できる	高齢者や障がい者などの来街者の増加が見込める	来街者，特に観光客の増加により，歩行者通行量の増加が見込める	子育て世代などの来街が期待できる	多様な世代の来街が期待できる	来街者の滞留時間の増加が期待できる
	評価		○	○	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	○
	カ．中活計画エリア内における新規性 既存機能との重複の有無	10	高知市学生活動交流館があるが，その他機能はみられない	チェントロ3階も含め，エリア内には誘致企業のオフィスが複数設けられている	周辺には大学や高校の他，産学官民連携センターが設けられている			ひろめ市場やとさてらす，てんこすなどが設けられている	タウンモビリティステーションや駐輪場が設けられている	よさこい情報交流館や日曜市休憩スペースが設けられている			12箇所の都市公園が設けられている
	評価		○	△	△	◎	◎	△	△	△	◎	◎	△
評価点		100	82.5	84.1	82.6	97.8	93.9	102.5	92.0	101.8	103.2	81.2	104.0
総合評価			C	C	C	B	B	A	B	A	A	C	A

※ ア，イ，ウの評価指数⇒　1.2×当該機能の支持割合／１位の機能の支持割合
※ エ，オ，カの評価　　⇒　◎＝1.2，○＝1.0，△＝0.8

高知市中心市街地活性化基本計画の概要

高知市中心市街地活性化基本計画の内閣総理大臣認定

平成24年11月30日

●活性化における主たる課題

中心市街地での 居住人口の減少	中心市街地の魅力低下に伴う 来街者の減少	中心市街地での 賑わい（回遊）の低下

●活性化に向けた基本コンセプト

“土佐の風土と文化” を継承・創造・発信するまち

－ 南国ならではのエネルギーをもって，新たな暮らし方を切り拓く（暮らし維新をおこす）まち・高知 －

●3つの基本的な方針

≪方針1≫
街なか暮らしの魅力強化
（多様な人材・世代が快適に，楽しく暮らせる街なか）

≪方針2≫
土佐の気風や歴史・文化性の活用
（土佐の大らかさやパワー，歴史性・文化性を活かした新しい生活文化を発信する街なか）

≪方針3≫
街なか地域資源を楽しめる環境づくり
（街なかの魅力を，誰もが快適に楽しく，回遊して満喫できる環境が整った街なか）

●活性化の目標

目標1

新しい街なかの暮らし方を実感できる基盤を充実させる
（街なか暮らしの，ハード等を充実させる）

＜評価指標＞
○中心市街地の居住人口
現況値(H23)：5,017人
↓
目標値(H30)：5,145人

＜参考指標＞
○中心部の空き店舗率
現況値(H23)：14.4% → 目標値(H30)：13.4%

目標２

街なかの回遊性を向上させる
（街なか暮らしの，仕組み等を強化する）

＜評価指標＞
○歩行者通行量
現況値(H23)：103,249人/2日・14地点
↓
目標値(H30)：105,916人/2日・14地点

＜参考指標＞
○施設の入館者数
高知観光情報発信館「とさてらす」，高知市文化プラザ「かるぽーと」の利用者数
現況値(H21)：673,295人/年→目標値(H30)：707,000人/年